

認定特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて
環境学習交流センター
岩手県地球温暖化防止活動推進センター

活動報告書

2016年4月 → 2017年3月



i n d e x

● 認定特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて

01 自主事業	3ページ
---------	------

● 環境学習交流センター

02 情報提供／情報誌てとて・環境メールマガジン	7ページ
03 環境学習交流センター内での展示／特別企画展示	9ページ
04 環境学習講座	14ページ
05 アイーナ入居施設の団体協力	17ページ
06 訪問学習の受け入れ	18ページ
07 いわてこどもエコクラブ等ネットワークの構築	19ページ
08 環境アドバイザーの派遣	21ページ
09 エコカーゴによる出張環境学習会	46ページ
10 流域活動支援	54ページ

● 岩手県地球温暖化防止活動推進センター

11 CO ₂ ダイエットいわて倶楽部	57ページ
12 ecoチャレンジいわて	58ページ
13 いわて温暖化防止フェア2017	59ページ
14 岩手県地球温暖化防止活動推進員の派遣	62ページ
15 いわて森のゼミナール推進事業	76ページ

- 特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて

●特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて自主事業

01

会員はもとより、一般市民が気軽に参加できる事業を展開しております。

◆市民提案プロジェクト

	事業名	緑のカーテンプロジェクトいわて
	活動期間・日時	2016年4月～9月
	場所	(釜石地区) 甲子仮設、甲子小学校、鵜住居仮設小学校、鵜住居仮設幼稚園、釜石市郷土資料館 (大槌地区) 小槌仮設、大槌仮設、大ヶ口復興住宅、大槌たすけあいセンター (陸前高田地区) 高田高校仮設、和野仮設、西風道仮設、大隅西仮設 (野田村地区) 野田中学校仮設
	協力者	NPO法人緑のカーテン応援団・NPO法人日本ビオトープ協会、岩手県立大学総合政策学部・あさがおネットワーク釜石・遠野まごころネット・小岩井農場酪農部
内容	3.11三陸大津波直後から被災者環境支援として開始した「緑のカーテン」は6年を迎えた。被災地ニーズは年々変化し復興住宅、幼稚園、小学校など公共施設への展開を図った。	

	事業名	アイーナ夜学
	活動期間・日時	毎月第3木曜日19時より開催
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 団体活動室等
	協力者	会員・市民・大学教授・学生等
内容	平成18年4月アイーナ開館当初より月1回開催。持続可能な地域社会を実現する新しい産業・都市・住居の階層モデルの提案を行う。	

	事業名	着物のリメイク支援プロジェクト
	活動期間・日時	2016年6月～10月
	場所	陸前高田市、山田町、大槌町
	協力者	NPO法人まゐむたかた、ぬっくい手、NPO法人つどい
内容	環境パートナーシップいわての小赤澤直子理事が、復興支援として全国からいただいた着物を使った着物リメイク講座を開催。10月2日にアイーナで行われた復興バザーでは、完成した洋服を使ってのお披露目と着物を支援してくださった方々へのお礼の気持ちをこめ、着物リメイク講座に参加した皆さんがモデルになりファッションショーを行った。	



事業名	夢灯りキャンドルナイト
活動期間・日時	夏編 2016年6月25日(土) 11:00～18:30 冬編 2016年12月18日(土) 11:00～18:30
場所	紫波町情報交流館
協力者	県内アマチュアミュージシャン、環境アドバイザー、岩手県地球温暖化防止活動推進員 他

内容

夜の2時間だけ電気を消して、ロウソクの灯りで過ごしながらか地球のこと、環境のこと、地球温暖化やエネルギーのことについて考えてみようというイベント。当実行委員会では参加者が楽しみながら環境に触れるきっかけづくりが出来るよう、講座の他工作等体験コーナー、コンサート等を行っている。

ー夏編ー

- 環境にやさしいエコバッグ教室 講師:ニュースペーパーくらふと作家 千葉颯子さん
①11:00～12:00 ②13:30～15:00 各回定員25名程度受付先着順
- 環境絵本読み聞かせ ①11:15～ ②13:00～
- ぶち省エネ講座 14:00～
おうちで出来る省エネのコツや太陽光発電のこと、電力自由化のことなどお話しします！
講師:高橋功さん(岩手県地球温暖化防止活動推進員)
- 地産地消！まめ知識 15:00～ 岩手の食材を使った料理や、みその作り方・昔ながらの調理等を紹介します。
講師:八重樫千代子さん(岩手県地球温暖化防止活動推進員)
- キャンドルナイトトーク&ライブ サタスト 16:30～18:00
- 工作・体験コーナー 11:00～16:00
☆牛乳パックで「夢あかり」工作 講師:小赤澤直子さん(環境アドバイザー)
☆県産材のつみ木広場 ☆発電体験 ☆パネル展示 等
- キャンドル点灯☆ 17:30から18:30まで

ー冬編ー

- リサイクルキャンドル作り カラフルなキューブ状のキャンドルが入ったかわいいうろうそくを作ろう♪
①11:15～12:00 ②13:30～14:15 各回定員15名程度 受付先着順
- 松ぼっくりのミニツリー作り 11:00～16:00 松ぼっくりに飾り付けてオリジナルのミニツリーを作ろう
- 工作・体験コーナー 11:00～16:00
ぬりえコーナー／県産材のつみ木広場／牛乳パックで作る灯ろう「夢灯り」作り／発電体験
- 着物リフォーム作品展示 環境アドバイザー小赤澤直子さんの作品展示
- エコクイズ ①11:30～ ②13:45～
- キャンドルナイトトーク&ライブ
16:00～口笛おじさん 17:00～ジャッキー皆川(弾き語り)
- キャンドル点灯☆ 16:30～18:30





● 環境学習交流センター

環境学習交流センターでは、センターの情報や岩手県内のイベント情報を掲載している情報誌「てとて」を年3回発行しております。

No.32



2016年7月号

- センター情報
 - ・環境企画展示: 岩手県環境保健研究センター「イヌワシ」
 - ・環境学習講座「田野畑村の津波は青かった」
 - ・エコカーゴが行く～第21回～「第40回久慈環境緑化まつり」
 - ・市民公開講座「たくさんの国の人が住む都市だから・・・」
—環境先進国ドイツ・フランクフルトでの暮らしから感じた事—
&「地球温暖化防止活動推進員・環境アドバイザー研修会」
- 団体紹介
 - ・三王・真崎をきれいにする会(宮古市)
 - ・吸川をきれいにする会(一関市)
- 省エネ・節電キャンペーン「ecoチャレンジいわて【夏】」
- イベント報告: アイーナ10周年記念イベント
- 環境学習交流センターイベント情報・県内イベント情報

No.33



2016年11月号

- センター情報
 - ・訪問学習
 - ・エコカーゴが行く～第22回～ 釜石市立甲子公民館事業「ふれあい広場」
 - ・新着図書のご案内
- 団体紹介
 - ・NPO法人いわて環境と循環プロジェクト(盛岡市)
 - ・たきざわ環境パートナー会議(滝沢市)
- 冬のキャンペーン・イベントに参加しよう!
- 県内のイベント情報、環境学習交流センターからのお知らせ

No.34



2017年3月号

- センター情報
 - ・冬休み企画を実施しました!
 - ・子どもワークショップ見本市プレイベント「海藻ランタンをつくろう」
 - ・環境学習講座「お米大好き! ごはん大好き!」
 - ・エコカーゴが行く～第23回～ 平成28年度滝沢市環境フォーラム
- 団体紹介
 - ・NPO法人浄土ヶ浜ネイチャーガイド(宮古市)
 - ・自然遊びクラブ(花巻市)
- 「いわて温暖化防止フェア2017」が開催されました!
- 県内のイベント情報、環境学習交流センターからのお知らせ

いわて環境情報板<<http://www.iwate-eco.jp/know/mailmag.html>>

岩手県や県内自治体の環境情報、関連イベント情報などを中心にHPにてお知らせしています。環境という広範囲な話題を皆さんにとって身近に感じられるように、その時々タイムリーな情報と切り口でお届けします。毎月末更新。

4月号	●特集:春のイベントへ出かけよう！ ●環境学習交流センター4月のお知らせ
5月号	●特集:アイーナ&環境学習交流センターオープン10周年 ●環境学習交流センター5月のお知らせ ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～2月分～ ●県境産廃いわてだより ●ネイチャーゲームリーダー養成講座開催のお知らせ
6月号	●特集:6月は「環境月間」です！ ●環境学習交流センター6月のお知らせ ●平成28年度「クリーンいわて運動」の実施について ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～3月分～ ●岩手県シェアリングネイチャー協会からイベント・講座のお知らせ
7月号	●特集:今年の夏も省エネ・節電に取組もう！ ●環境学習交流センター7月のお知らせ ●7月7日から8月7日までは「ふるさとの森と川と海の月間」です ●「平成27年度いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」～入賞作品展示のお知らせ～ ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～4月分～ ●「ネイチャーゲームリーダー養成講座」開催のお知らせ
8月号	●特集:先端科学に触れて学ぶ ●環境学習交流センター8月のお知らせ ●7月7日から8月7日までは「ふるさとの森と川と海の月間」です ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～5月分～ ●平成27年度いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール入賞作品の展示について ●県境産廃いわてだより
9月号	●特集:まだ間に合います！！『ecoチャレンジいわて【夏】』締切:9/20(火) ●2. 環境学習交流センター9月のお知らせ ●守ろうオゾン層 防ごう地球温暖化！！(9月はオゾン層保護対策推進月間です) ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～6月分～ ●9/24から10/1までは『環境衛生週間』です
10月号	●特集:10月は「3R推進月間」です！ ●環境学習交流センター10月のお知らせ ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～7月分～ ●3R「応援ソング」【巡(めぐ)り循(めぐ)った環(わ)の中に】 ●平成28年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」のお知らせ ●「全国一斉シェアリングネイチャーの日」と秋の県内イベントのお知らせ
11月号	●特集:WARM BIZ(ウォームビズ)スタート！ ●環境学習交流センター11月のお知らせ ●森・里・川フェスタ ～みんなでつくる恵み豊かな水と緑の流域～ ●「環境コミュニケーションセミナー」のお知らせ ●「環境報告書作成研修会」のお知らせ ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～8月分～ ●県境産廃いわてだより
12月号	●特集:生物多様性アクション大賞2016結果 ●環境学習応援隊を募集しています ●環境学習交流センター12月のお知らせ ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～9月分～ ●「もったいない・いわて☆食べきりキャンペーン」のお知らせ ●12月は大気汚染防止推進月間です ●森・里・川フェスタ ～みんなでつくる恵み豊かな水と緑の流域～
1月号	●特集:「いわて温暖化防止フェア2017」開催！ ●環境学習交流センター1月のお知らせ ●いわて水と緑の交流フォーラムを開催します！ ●「丸ごと雪を楽しむ」イベントのお知らせ ●環境アドバイザー及び地球温暖化防止活動推進員を募集しております！ ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～10月分～
2月号	●特集:冬の省エネ・節電を楽しく快適に！「ecoチャレンジいわて」締切間近！ ●環境学習交流センター2月のお知らせ ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～11月分～
3月号	●特集:東日本大震災から6年を迎えて ●環境学習交流センター3月のお知らせ ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～12月分・1月分～ ●「平成28年度いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」の審査結果について ●県境産廃いわてだより

※常時掲載:助成金情報、環境保健研究センター新着情報、おすすめメールマガジン、県内のイベント情報

●環境学習交流センター内での展示／特別企画展示

03

アイーナ5Fの展示スペースを利用し、県内企業の実績や生活に役立つエコな情報等、環境・地球温暖化に関する情報発信を行っています。

No	1	展示名	第9回盛岡星まつり もりおか星空ギャラリー
		協力	盛岡星まつり実行委員会
		展示期間	平成28年4月1日(金)～4月30日(土)
		内容	盛岡市内や岩手県内で撮影された星空の写真、街明かりが星空に影響を与える光害の紹介パネルなどを、毎年4月に行われている盛岡星まつりのサイドイベントとして展示した。会場には大型の天体望遠鏡も設置され、子どもたちの注目を集めた。

No	2	展示名	てんぷら油は資源
		協力	BDF利用拡大プロジェクト
		展示期間	平成28年4月1日(金)～5月31日(火)
		内容	「てんぷら油は資源」とし、廃食油の資源化活動を通じて三陸の復興および豊かで持続可能性のある地域社会をめざすプロジェクトの紹介。BDF精製工程ごとの産物も展示。

No	3	展示名	環境保健研究センター展示コーナー「イヌワシ」
		協力	岩手県環境保健研究センター
		展示期間	平成28年5月24日(火)～6月30日(木)
		内容	食物連鎖の上位に位置し、環境の変化に敏感なことから「環境指標生物」と言われているイヌワシに関する展示。他県でここまで観察しているところは珍しく、岩手県のデータは大変貴重であるとの事。生態やエサの種類の紹介他、羽を広げると約2mにもなるという実物大の写真は多くの人の目を引いた。

No	4	展示名	森の貯金箱
		協力	HAUS株式会社
		展示期間	平成28年6月1日(水)～6月30日(木)
		内容	「森の貯金箱」プロジェクトは、岩手の木材を利用して被災地に住宅を供給している。その工法を内陸(盛岡)で取り組んだ工務店の紹介。

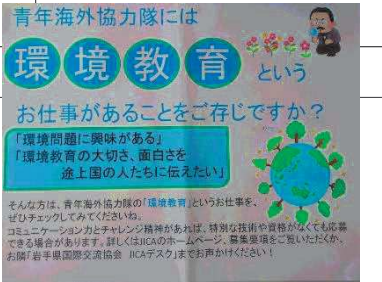
No	5	展示名	環境保健研究センター展示コーナー「蚊」
		協力	岩手県環境保健研究センター
		展示期間	平成28年7月1日(金)～7月18日(月)
		内容	地球温暖化により北上してきているヒトスジシマカ他、岩手県内に生息する蚊についての展示。採集に使う道具や生息分布の紹介他、実物標本の展示も行った。県内でもヒトスジシマカは多くなってきている。

No	6	展示名	ウガンダの生活に学ぶ
		協力	JICA東北
		展示期間	平成28年7月1日(金)～7月10日(日)
		内容	ウガンダでボランティア活動をした青年海外協力隊員の報告。実際に現地で使っていた道具や現地のこどもたちの描いた絵も展示。

No	7	展示名	世界基準のラミネートフロア(イノヴァーフロア)凄い床！！
		協力	株式会社北洲 アルセコ事業部
		展示期間	平成28年7月1日(金)～7月31日(日)
		内容	世界基準のラミネートフロア(イノヴァーフロア)凄い床！！の実物模型と潜熱蓄熱塗り壁材(エコナウォール)についての紹介。

No	8	展示名	カーボンオフセットカード デザイン展
		協力	岩手県デザイナー協会
		展示期間	平成28年8月1日(月)～9月14日(水)
		内容	カーボンオフセットの普及啓発のために募集したカードのデザイン集。カーボンオフセットとは、日常生活の中でどうしても削減できないCO ₂ (カーボン)を、他の場所で行われるCO ₂ 削減活動に投資することで埋め合わせ(オフセット)するもの。

No	9	展示名	生きもの見つけた
		協力	環境アドバイザー 安原昌佑氏
		展示期間	平成28年7月30日(土)～8月31日(水)
		内容	夏休みに合わせ、安原氏が盛岡市内で採集したカブトムシ、イモリ、川魚(ハヤ、ドジョウ、ナマズ等)の展示を行った。ケースの近くには蔵書資料、下には生きものの名前と紹介も書き加えて紹介。親子連れを中心に好評だった。

No	10	展示名	青年海外協力隊の募集案内
		協力	JICA東北
		展示期間	平成28年9月15日(木)～10月17日(月)
		内容	青年海外協力隊の紹介と募集案内。派遣内容には環境教育に携わる仕事もあり、協力隊が世界の環境に携わっている事もPRした。

No	11	展示名	もったいない・いわて3R運動 いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール入賞作品&3Rパネル展示
	協力	岩手県資源循環推進課	
	展示期間	平成28年10月1日(土)～平成28年10月31日(月)	
	内容	10月の3R推進月間に合わせて、県資源循環推進課で貸し出しを行っている3Rポスターならびにリサイクル製品の展示を行った。3Rポスターは県内の小中学生を対象に募集された「いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」の入賞作品。	

No	12	展示名	株式会社サンポットの紹介(ペレットストーブ、地中熱ヒートポンプ)
	協力	株式会社サンポット	
	展示期間	平成28年10月18日(火)～11月17日(木)	
	内容	ペレットストーブや地中熱ヒートポンプなど、自然エネルギーに配慮した暖房に関連した(株)サンポットの紹介。ペレットストーブは期間限定で実物も展示していただいた。	

No	13	展示名	愛鳥週間ポスターコンクール作品
	協力	岩手県自然保護課	
	展示期間	平成28年11月24日(木)～12月28日(水)	
	内容	岩手県内の小学校・中学校から応募のあった「平成28年度愛鳥週間ポスターコンクール」の作品展示。計148点を一挙に公開。	

No	14	展示名	環境保健研究センター展示コーナー「ホントにキレイ？ 岩手の河川」
	協力	岩手県環境保健研究センター	
	展示期間	平成28年11月2日(水)～24日(木)	
	内容	環境保健研究センターでは30年にわたり、岩手県内で実施された水生生物調査のデータをまとめている。Ⅰ(きれいな水)～Ⅳ(とてもきたない水)の4階級で判定されている川のそれぞれの生態系の紹介や、調査時に使用する道具他、30年で岩手の川に変化があったのか等をパネル展示した。	

No	15	展示名	株式会社川嶋印刷の取組み
	協力	株式会社川嶋印刷	
	展示期間	平成28年11月18日(金)～12月28日(水)	
	内容	(株)川嶋印刷の環境に配慮した取組みの紹介。厚手の段ボールで組み立て・持ち運び可能な展示台、すべり台などを作製している。今回は雪だるまを展示した。雪だるまはクロステラス盛岡の環境イベントに使用したもの。また段ボール端材をセンターのイベント時の工作用に提供いただいた。	

No	16	展示名	オーガニックフェスタ実行委員会活動報告
		協力	オーガニックフェスタ実行委員会
		展示期間	平成29年1月4日(水)～2月2日(木)
		内容	有機農業を目指しているオーガニックフェスタ実行委員会の活動の報告と、有機農業生産者の紹介。

No	17	展示名	岩谷堂からIwayadoへ
		協力	株式会社岩谷堂タンス製作所
		展示期間	平成29年2月3日(金)～3月5日(日)
		内容	岩谷堂箆笥は伝統の技術を踏襲してだけでなくにとどまらず、現代の生活様式にもマッチした家具の開発や家具製作時にでてる端材を利用したクラフト製品(IWAYADO)も手がけている。来館者には、精巧な細工の舟タンスとクラフト製品の実物を観て、実際に触れていただいた。

No	18	展示名	いわての宝 浄法寺漆 最高の品質 極上の漆。
		協力	浄法寺漆産業
		展示期間	平成29年3月6日(月)～3月31日(金)
		内容	岩手の伝統産業である漆産業。漆生産日本一を誇る、浄法寺漆の現状とともに製品の紹介。グッドデザイン賞を受賞した漆販売用チューブや、わんこきょうだい碗の実物を展示した。

●展示・イベントの工夫

ー展示ー

No	1	展示名	梅野克雄環境写真展
		展示期間	平成28年7月15日(金)～7月22日(金)
		内容	元・岩手県地球温暖化防止活動推進員の梅野克雄氏が、環境問題の視点を持って、世界旅行をした時の記録写真のうち20点あまり展示した。環境の変化やエネルギー、ごみの問題など、実際に体験した記録である。

No	2	展示名	いわて国体、いわて大会応援・感謝展示
		開催期間	平成28年9月26日(月)～11月30日(水)
		内容	来館者に、国体選手に向けた応援メッセージをわんこ型の紙に、震災の応援に対して感謝の気持ちをハート型の紙に書いていただいた。そしてその紙は、5人のわんこきょうだいの自分の好きなところに貼っていただいた。遠くからいらした方からもメッセージをいただき、たくさんのメッセージが集まった。岩手県提供ののぼり旗やポスターも展示した。

No	3	展示名	雨水利用のすすめ
		展示期間	平成29年1月15日(日)～3月15日(水)
		内容	岩手県の水守り条例にもとづき、節水のための工夫として、雨水利用のメリットや方法、実例などを紹介。

No	4	展示名	エコ×アート作品展
		展示期間	第Ⅰ期展示・平成29年2月7日(火)～3月1日(水) 第Ⅱ期展示・3月3日(金)～3月31日(金)
		内容	環境学習交流センター主催の水彩画サークル「エコ×アート」作品を展示。震災後(2012年4月)から始まった「エコ×アート」は、現在でも多くの沿岸出身の方々が一緒に活動을続けており、今回は21名の作品を一挙に公開。三原色水彩画技法を基本とした、豊かな色彩の優しい作品の数々を展示。

No	5	展示名	地球温暖化を防ごう隊展示
		展示期間	平成29年3月19日(日)～3月31日(金)
		内容	小学4～6年生が家庭の地球温暖化対策に取り組む活動「地球温暖化を防ごう隊」取組校が作成した壁新聞、写真等の展示。

環境学習講座の中でも定期的に行われている、通称『土日講座』。参加者が気軽にふらっと立ち寄れる講座として、本格的なお話から体験型のイベント、工作等さまざまな内容やテーマで開催しています。

番号	1	講演タイトル	落ち葉を森に帰そう～ペットボトル苗による自然林ビオトープの造成～
	日時	平成28年4月2日(土) 13:30～15:00	
	講師	岩手県立盛岡農業高等学校 環境科学科 林業班(岩部智洋、小笠原千紘、及川純、昆野夏海、曾根一城、山崎泰河、土橋達也) 敬称省略	
	参加者数	23名	
内容	岩手県立盛岡農業高等学校環境科学科林業班では平成20年度より使用済みペットボトルを使った広葉樹苗の育成に着手。それ以来自然林ビオトープ造成について研究をすすめ、盛岡市、滝沢市で植林を行ってきた。こうした活動を2015年12月イオンeco-1グランプリで発表し、内閣総理大臣賞、ベストプレゼンテーション賞を同時受賞。研究を多くの人に聞いてもらい、今後の目標でもある自然林ビオトープ造成の環が広がっていくことを願っている。森づくりに関わる紙芝居、研究活動の紹介、自然林ビオトープの目標、簡単な苗木づくりを行った。		

番号	2	講演タイトル	もりおか星空セミナー
	日時	平成28年4月9日(土) 13:30～15:00	
	講師	吉田 偉峰 氏(一戸天体観測所 統括責任者、一戸町観光天文台 台長)	
	参加者数	13名(小学生1名、高校生1名、一般11名)	
内容	・星空観光ガイド2016・星空環境最前線2016(その年の星空の見どころ・光害などの環境について映像も交えながら話された。星空の見えなくなっている環境が私たちの生活とどう結びついているのか、かけ離れているようで実は身近な問題なのだと気づかされた講座だった。		

番号	3	講演タイトル	リサイクル工作～トイレットペーパーの芯を使ってリースづくり～
	日時	平成28年5月12日（木） 10:00～12:00	
	講師	センタースタッフ	
	参加者数	6名	
内容	トイレットペーパーの芯を利用してリサイクル工作を行った。リサイクル工作を通してごみ問題についても考えるきっかけとなった。		

番号	4	講演タイトル	田野畑村の津波は青かった
	日時	平成28年5月14日(土) 13:30～15:00	
	講師	楠田 拓郎 氏(環境アドバイザー)	
	参加者数	12名	
	内容	●観光地としての田野畑村●津波石→津波によって海から運ばれた石●3・11震災当日●震災からの復興 東京生まれ東京育ちの楠田さんが日本一周の末選んだ土地は田野畑村。地元の人では気づかない魅力を感じ活動する楠田さんは講座を「人々の営みは自然とともにあるのですよ」という言葉で締めくくり、自然との共生について学ぶことが出来た。	

番号	5	講演タイトル	学ぼう 電力自由化
	日時	平成28年6月12日(日) 13:30～15:00	
	講師	高橋 功 氏(岩手県地球温暖化防止活動推進員)	
	参加者数	7名	
内容	電力自由化とはをテーマに電力自由化の仕組みや課題など推進員の立場から問題提起をしていただけた。		

番号	6	講演タイトル	ウガンダの生活に学ぶ 生きる力
	日時	平成28年7月9日(土) 13:30～15:00	
	講師	野口 聡子 氏 JICA岩手デスク	
	参加者数	18名	
内容	ウガンダに住む人たちの生活の様子から特に資源が乏しい現実を知ることができた。女性が水汲みに係る時間は一日2.2時間、一年間の2か月は水汲みの時間。それも4～5キロも離れた所へ行かなければならないなど。生きるためにどれほどの苦労があるのか、水をたくさん使える日本の環境とそうではない国を知り自身の生活を見直すきっかけとなる講座であった。		

番号	7	講演タイトル	ミニチュア箱庭 枯山水 ワークショップ
	日時	平成28年8月6日(土) 13:30～15:00	
	講師	川村 晃寛氏(環境アドバイザー)	
	参加者数	22名	
	内容	川村さんが採取した自然の苔や木の実、溶岩石、川の石などを使って箱庭を製作。参加者の満足度も高く身近なものを使って作るという視点、自然について考えるきっかけとなる講座であった。	

番号	8	講演タイトル	海外ボランティア体験談 環境教育のシゴト
	日時	平成28年9月24日(土) 10:00～11:30	
	講師	菅 智美氏・小笠原 俊裕氏・コーディネーター野口 聡子氏	
	参加者数	8名	
内容	環境教育にはグリーン系とブラウン系があり、菅氏はグリーン系での派遣：自然関連の活動。小笠原氏はブラウン系での派遣：廃棄物や衛生に関する活動。行った先での言語の問題と、できると思っていた環境教育の活動がなかなかできなかった模索の期間などがあり、相当の覚悟または、現地の方とのコミュニケーション能力も大切で、なるようになるといった気軽さも持ち合わせていないと海外ボランティアの仕事はできないことだと感じた。		

番号	9	講演タイトル	賢い選択 ごみ？それとも資源？ 分別カード体験
	日時	平成28年10月1日(土)～10月31日(月)	
	講師	センタースタッフ	
	参加者数	50名	
内容	10月は3R推進月間であることから、センター内の企画3Rごみゼロいわて推進ポスターコンクール入賞者作品展示と同時開催で賢い選択 ごみ？それとも資源？を企画体験していただいた。資源の大切さを学ぶ・ごみ分別の仕方と意識向上を図るきっかけづくりとなった。		

番号	10	講演タイトル	お米大好き！ ごはんだいすき！！
	日時	平成28年12月10日(土) 10:00～11:45	
	講師	センタースタッフ(吉田 偉峰)	
	参加者数	15名	
内容	お米大好き！ごはん大好き！！と題して岩手県のブランド米銀河のしずくを試食しながら環境を考える講座を開催。ごはんが炊けるまでの間、利き水体験を行いながら生活に大切な水・土・空気・岩手の自然環境を考える機会とした。		

番号	11	講演タイトル	夫が建てた省エネ住宅～私の体験談～
	日時	平成29年3月12日(日) 13:30～15:00	
	講師	徳谷 喜久子氏(岩手県地球温暖化防止活動推進員)	
	参加者数	15名	
内容	22年前に一関市に移住。現在は夫と二人で稲作主体の農業を営むかたわら岩手県地球温暖化防止活動推進員として地域に根差した普及活動・実践活動を行っている講師の徳谷喜久子さん。一関市に移住してから3回の大地震を受け、住んでいた家が、がたがたに……予算もそんなになかったが、突然夫が「家を建てよう」と言うこになったので、3年越しで省エネ住宅を建てた。基礎工事は専門家に、構造材はログビルダーに、屋根は屋根屋さん。そのほかはほとんどご主人が作った省エネ住宅。ポイントポイントにこだわりや苦労が見え継続は力なりを実践した講座であった。		

●アイーナ入居施設との団体協力

05

アイーナ館内の各センターと連携し、イベント等を効果的に開催しています。

	イベント名	環境にやさしいエコバッグ教室
	日時	平成28年5月8日(日)10:00～11:30
	場所	アイーナ4階 県民プラザ
	協力団体	アイーナ管理事務室
内容	センターで実施している3R関連プログラム「新聞エコバッグ作り」とのコラボレーションとして実施。外部講師の補助役としてスタッフ3名が参加した。	
	イベント名	アイーナ&国際交流センター10周年記念 “10Discoveries for the 10th Anniversary”
	日時	平成28年5月8日(日)10:00～16:00
	場所	アイーナ5階 国際交流センター他
	協力団体	(公財)岩手県国際交流協会
内容	環境学習交流センター内を森のステージとして、華やかなフラダンスのステージ「世界のDANCE!」、海外の方が岩手県のいいところを紹介する「日本の文化を私たちが紹介します!!」、「中国について知ろう」が実施された。	
	イベント名	環境月間(6月)に伴うライトアップ
	日時	平成28年6月1日(水)～30日(木)夜間
	場所	アイーナ6階 ラウンジライト
	協力団体	NPO活動交流センター
内容	6月の環境月間に合わせてアイーナ6階ラウンジの照明をグリーンにライトアップした。	
	イベント名	環境×国際
	日時	平成28年6月18日(土)
	場所	アイーナ5階 501会議室
	協力団体	(公財)岩手県国際交流協会
内容	連携イベントとして開催。スタッフ1名がコーディネーターとして参加した。	
	イベント名	海外ボランティア体験談 環境教育のシゴト
	日時	平成28年9月24日(土)10:00～11:30
	場所	環境学習交流センター
	協力団体	JICA東北 岩手デスク
内容	青年海外協力隊の「環境教育」隊員としてマレーシアとタンザニアに向かった2名からのリアルトーク。	
	イベント名	第14回三陸を応援! 復興バザー
	日時	平成28年10月2日(日)10:30～15:30
	場所	アイーナ4階 県民プラザ
	協力団体	アイーナ管理事務室 他
内容	震災後例年開催されているアイーナ主催の復興バザーに商品提供、ボランティアスタッフとして参加。	
	イベント名	ワン・ワールドフェスタ
	日時	平成28年11月20日(日)10:00～16:00
	場所	アイーナ4階、5階
	協力団体	(公財)岩手県国際交流協会
内容	だれでも参加できる国際交流イベントとして年1回開催されているイベント。ダンスや参加遊び型のステージ、各国の紹介展示等様々な催しが開かれる。フェアトレードカフェの運営についてスタッフ1名が参加協力した。	

●訪問学習

環境学習交流センターでは訪問学習を受け付けています。展示や体験キットを使った学習の他、クイズや工作など、楽しみながら環境について学べるプログラムを用意しています。※許可をいただいた団体のみ写真掲載

06

番号	1	団体名	盛岡市立城南小学校	番号	2	団体名	盛岡市立城北小学校
	学年	5年生			学年	3年生	
	日時	2016年5月11日(水) 9:30～11:30			日時	2016年6月27日(月) 14:00～15:00	
	人数	69名(うち引率3名)			人数	86名(うち引率4名)	
内容	2グループに分かれ、センターでの体験学習と環境アドバイザーの講話を交互に実施。 環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、もてるかな?～エネルギーのかばん～、自由見学			内容	自由見学		

番号	3	団体名	水道橋くるみ幼稚園くま組	番号	4	団体名	日詰20区子ども会
	学年	年長			学年	1～6年生、大人	
	日時	2016年7月14日(木) 10:30～12:00			日時	2016年7月23日(土) 9:30～11:00	
	人数	70名(うち引率35名)			人数	24名(うち引率10名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん			内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん		

番号	5	団体名	盛岡市立米内小学校	番号	6	団体名	滝沢市立姥屋敷小学校
	学年	2年生			学年	1・2年生	
	日時	2016年9月6日(火) 12:25～13:10			日時	2016年9月8日(木) 10:00～11:00	
	人数	29名(うち引率3名)			人数	10名(うち引率3名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、水のオリンピック、自由見学			内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、ごみつしゅんいんぼっしぶる		

番号	7	団体名	滝沢市立鶴飼小学校	番号	8	団体名	雫石町 町民環境講座
	学年	2年生			学年	一般	
	日時	2016年9月15日(木) 9:30～12:00			日時	2016年9月21日(水) 13:30～15:00	
	人数	160名(うち引率18名)			人数	14名	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学			内容	講座「地球温暖化と気候変動」、プログラム体験「もてるかな?～エネルギーのかばん～」、自由見学		

番号	9	団体名	盛岡市立高松小学校	番号	10	団体名	盛岡市立仙北小学校
	学年	2年生			学年	2年生	
	日時	2016年9月29日(木) 10:50～11:50			日時	2016年10月26日(水) 9:45～11:45	
	人数	47名(うち引率3名)			人数	125名(うち引率6名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学			内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		

番号	11	団体名	盛岡大学附属厨川幼稚園すみれ組
	学年	年長	
	日時	2016年10月31日(月) 10:30～11:30	
	人数	39名(うち引率10名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、環境紙芝居「地球がたいへんだ～！」		

番号	12	団体名	盛岡市立大新小学校
	学年	2年生	
	日時	2016年11月24日(木) 9:40～11:20	
	人数	96名(うち引率4名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		

番号	13	団体名	岩手県立雫石高等学校
	学年	3年生	
	日時	2016年12月2日(金) 9:20～10:20 5日(月) 13:30～14:30	
	人数	53名(うち引率8名)	
内容	環境クイズ(ごみ問題に関するもの)、キューブびんキャンドルづくり、自由見学		

番号	14	団体名	社会福祉法人いちご会 放課後等デイサービスセンター「いちご園」
	学年	1～5年生	
	日時	2017年1月12日(木) 13:30～14:00	
	人数	21名(うち引率8名)	
内容	環境紙芝居「ももたろう21」、自由見学		

番号	15	団体名	楽多会
	学年	一般	
	日時	2017年2月20日(月) 13:30～15:30	
	人数	9名	
内容	地球温暖化の話、トイレットペーパーの芯を活用したり サイクル工作、自由見学		

●いわてこどもエコクラブネットワークの構築

県内で活動するこどもエコクラブ会員の活動を支援したり、クラブ同士の交流の場を設けたりしながら、ネットワークの構築を目指します。

07

こどもエコクラブ交流会 … 県内のクラブ同士の交流と子供達の自然体験の場として年2回開催しています。

1		こどもエコクラブ交流会in鞍掛山「秋の山を散歩しようツアー」	
	日時	2016年11月5日(土) 10:00～15:30	
	場所	網張ビジターセンター、小岩井農場	
	参加者数	いわいずみエコクラブ 計18名	
	協力者等		
	内 容	10:00 網張ビジターセンター見学 11:10 バイオガス発電所見学 12:40 小岩井農場のおはなし＆牛のおはなし ミルクキングパーラーについて 13:30 まきば園見学＆ビオトープ等説明	
			
			

2	いわてこどもエコクラブ等のネットワーク構築のための交流会		
	日時	2017年2月26日(日) 13:00～16:00	
	場所	盛岡市遺跡の学び館 研修室	
	参加者数	講師・発表者4名／一般参加5名	
	講師	内田 尚宏 氏(一般社団法人いわて流域ネットワーク代表理事)	
	内容	第1部 講演 13:05～14:05『川と人のつながり』 ・川遊びなどの野外活動による環境意識づくりと安全管理について ・ドイツの幼児教育・森の幼稚園の実例から 講師 内田尚宏氏 一般社団法人いわて流域ネットワーク代表理事 第2部 事例発表 14:05～15:05 ・いわいずみエコクラブ ・奥中山自然愛護少年団 ・北上川フィールドライフクラブ 第3部 情報交換会 15:15～16:00	
			

こどもエコクラブNEWSいわて … 交流会や県内の活動の様子、イベント情報などを年2回発信しています。

Vol.23		●平成28年9月発行 ・みんなどんな夏休みを過ごしたかな？ 「エコクラブ夏の活動報告」 ・秋の虫を観察してみよう！！ ・環境学習交流センターからイベントのご案内など ・2016年秋～冬のイベント情報
Vol.24		●平成29年3月発行 ・春の野草や木に咲く花を探してみよう！ ・いわてこどもエコクラブ等のネットワーク構築のための交流会 開催のようす ・環境学習交流センターからイベントのご案内 など ・2017年春のイベント情報

●環境アドバイザーの派遣

県民の方が環境問題に関する研修会等を開催する場合に、その研修会の講師として環境アドバイザーを派遣しています。

08

実施日	4/13(水)	主催者	釜石市働く婦人の家	アドバイザー	八重樫 千代子
		対象	16名		
研修会		定期講座「雁月とかぼちゃのスープ料理講座」			
テーマ		エコ料理 雁月とかぼちゃのスープ			
内容		エコ料理講座として、カレー味の雁月とかぼちゃのスープ作りを行いました。受講者からは、カレー味の雁月は初めて作ったと感想が寄せられました。			

実施日	4/23(土)	主催者	ぬっくい手	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	12名		
研修会		ぬっくい手 着物リメイク			
テーマ		着物リメイク			
内容		先生のキビキビした態度で指導を受けました。持ち寄った布を裁断していただき、ほぼ完成した方もいました。先生の発想が斬新で参加者全員が感動していました。			

実施日	5/11(水)	主催者	盛岡市立城南小学校	アドバイザー	高橋 良和
		対象	69名		
研修会		第5学年 総合的な学習の時間			
テーマ		環境について考えよう			
内容		環境問題やそれを引き起こす要因、環境問題への様々な取り組み			

実施日	5/14(土)	主催者	田村産婦人科医院	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	30名		
研修会		沢内心と体のバランス塾			
テーマ		頭皮から入る化学物質の影響			
内容		幅広い年齢の方々に参加していただき、分かりやすく楽しい講義となりました。化学物質の入っていない毛染めの紹介では、実際に使用している方の話を聞く事で興味深く聞くことができました。			

実施日	5/17(火)	主催者	一関市小梨市民センター	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	15名		
研修会		平成28年度せんまや里山塾 リフォームコース			
テーマ		着物リメイク			
内容		「みなさんリフォームは立派なものを作るのが目的ではありません。楽しむものです！みなさん楽しみながら作りましょう！」と、講師からの挨拶に参加者から笑顔がこぼれた。今年度の参加者17名中12名が前年度参加者の為、作りたい作品が決まっている受講生もあり開始からまもなく講師のもとに生地の裁断を希望する列が出来た。「このアイデアが素敵！」と講師の個性的なデザインにそれぞれ刺激を受けていた。生地の裁断が終わった受講生から早速ミシンがけに取り掛かった。初参加の受講生たちは型紙を使わない講師の制作方法に初めは戸惑っていたが、「早く作品が完成出来そう！」と作品制作に意欲的に取り組んでいた。			

実施日	5/21(土)	主催者	ぬっくい手	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	9名		
研修会		ぬっくい手 着物リメイク			
テーマ		着物リメイク			
内容		明るい雰囲気でのスタートでした。前回のご指導を理解し作品を完成した方もおり次回は作品を身に付けて来る約束をしました。楽しみです。			

実施日	5/25(水)	主催者	岩泉町立小川小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	32名		
研修会		大峰登山			
テーマ		大峰山の自然について			
内容		参加者全員で大峰登山をしながら、木や草花に関するいろいろなことを教えていただいた。			

実施日	5/27(金)	主催者	滝沢市立滝沢第二小学校	アドバイザー	川田 昌代
		対象	84名		
研修会		総合学習「岩手山周辺の環境と自然」			
テーマ		ネイチャーゲームを通しての自然体験活動、散策をしながら岩手山周辺の自然の素晴らしさを聞く			
内容		子どもたちが意欲的に、自然の中の植物や生き物を見つけたり、自然の音を聞いたりできるようにビンゴカードを用意していただいた。子どもたちは、興味をもって活動し、自然のすばらしさや生き物のおもしろさを感じ取っていた。これからの学習の動機づけとして、とても良い活動だった。			

実施日	5/28(土)	主催者	NPO法人岩手県環境カウンセラー協議会	アドバイザー	坂下 洋子
		対象	11名		
研修会		環境カウンセラー協議会勉強会			
テーマ		ドイツでの生活			
内容		ドイツでの2年間の暮らしから、車の利用方法や日々の生活の日本との違いなどの解説などが多くありましたが、隣国スイスでマッターホルン登山による地球の温暖化を動画等にて解説して頂き現地で見ることができない環境(地球温暖化の現状)を知ることができ、我々の活動に役立てていける講話であった。			

実施日	6/1(水)	主催者	滝沢市立鶺鴒小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	23名		
研修会		鶺鴒を流れる水を調べよう			
テーマ		水生生物調査			
内容		説明が丁寧で分かりやすかった。水生生物に興味をもち、調べ学習につなげていきたい。虫に触ることができない子も初めてさわることができ、興味をもてた。			

実施日	6/1(水)	主催者	滝沢市立鶺鴒小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	24名		
研修会		鶺鴒を流れる水を調べよう			
テーマ		水生生物調査			
内容		同上			

実施日	6/1(水)	主催者	滝沢市立鶺鴒小学校	アドバイザー	菊池 拓巳
		対象	24名		
研修会		鶺鴒を流れる水を調べよう			
テーマ		水生生物調査			
内容		同上			

実施日	6/2(木)	主催者	コスモスの会	アドバイザー	八重樫 千代子
		対象	35名		
研修会		新緑の森林ウォーキング			
テーマ		木や草花、野鳥のガイド、環境保全に関するお話			
内容		講師が木や草花の構造についての説明をわかりやすく興味深いエピソードとともにしてくれて、楽しんでウォーキングをすることができました。自然界の驚異について改めて感動しながら理解しました。			

実施日	6/2(木)	主催者	花巻東高等学校	アドバイザー	千葉 和
		対象	729名		
研修会		環境セミナー			
テーマ		環境破壊等の現在、本当にたいせつなこと、実践しなければならないこと			
内容		あまりにも生徒が静粛に聞いていたことで講話者は張合いに欠けてしまったかもしれない。しかし、後半には講師が歌を歌ってから生徒も手拍子で盛りあがって一体感が増したようであった。			



実施日	6/4(土)	主催者	上有住地区婦人部	アドバイザー	臼澤 良一
		対象	54名		
研修会		上有住地区婦人部学習会			
テーマ		気仙川をきれいに保つために主婦として何ができるか			
内容		河川をできるだけ汚さないためには、私たち主婦が心がける生活排水の処理の仕方について、河川にそのまま流した場合にはどれだけの水できれいになるか。又、鶴住居川の例を上げ皆で心がけると川はきれいになる事。住田町上有住の鏡岩の画像を元に自然の大切さ、住田町は自然にあふれて水質も良好である。皆で気を付けるときれいな自然は保たれる。自然に対する心構えを再認識した大変有意義な講習会でした。			



実施日	6/5(日)	主催者	盛岡市環境企画課	アドバイザー	木幡 英雄
		対象	20名		
研修会		環境学習講座「秘境探検！もりおか近郊自然歩道を歩こう！」			
テーマ		自然散策			
内容		天候にも恵まれ、参加者の健康状態も良好で開催することができた。行きの車内で講師より自然に向き合う心構えやハチや熊などの対応をわかりやすく説明していただき、散策開始時にはアイスブレイクで場が和んだ。また、散策中は様々な植物に触れマムシグサやウルシ、カエデなどの特徴を詳しく解説し、参加者の興味関心を引き付けていただいた。また、オオルリや巣の観察を通して、人間活動と自然保護のあり方について考えさせられる機会とすることができた。			



実施日	6/6(月)	主催者	和賀地区自治会協議会	アドバイザー	小田嶋 順一
		対象	21名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		①鈴鴨川で1時間ほど、川の状態調査、水生生物の採取を行った。②学校に戻り、水生生物の仲間わけを行い、鈴鴨川がきれいな川であることを確認した。③水生生物の生態についての講義が行われた。			

実施日	6/7(火)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	川田 昌代
		対象	19名		
研修会		奥州市環境学習事業(水生生物調査)			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かりやすく説明していただいた。きれいな水に成育する生物を採取できたことで、生徒は喜んでいた。			

実施日	6/8(水)	主催者	和賀地区自治会協議会	アドバイザー	小田嶋 順一
		対象	22名		
研修会	水生生物調査				
テーマ	水生生物調査				
内容	①鈴鴨川で1時間ほど、川の状態調査、水生生物の採取を行った。 ②学校に戻り、水生生物の仲間わけを行い、鈴鴨川がきれいな川であることを確認した。③水生生物の生態についての講義が行われた。				



実施日	6/8(水)	主催者	滝沢市立鵜飼小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	23名		
研修会		鵜飼を流れる水を調べよう			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物に興味をもち、調べ学習を通してさらに理解を深めたい。川に入るのが初めての子ども水生生物に興味をもち、積極的に活動できた。			

実施日	6/8(水)	主催者	滝沢市立鵜飼小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	24名		
研修会		鵜飼を流れる水を調べよう			
テーマ		水生生物調査			
内容		同上			

実施日	6/8(水)	主催者	滝沢市立鵜飼小学校	アドバイザー	菊池 拓巳
		対象	24名		
研修会		鵜飼を流れる水を調べよう			
テーマ		水生生物調査			
内容		同上			

実施日	6/8(水)	主催者	岩手大学教育学部附属小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	57名		
研修会		総合的な学習の時間「わたしたちの中津川」			
テーマ		中津川の自然について			
内容		中津川の川原において、植物等の観察を行い、その植物が人々の手によって育てられ、環境が整えられていることを知り、中津川の魅力を探った。			

実施日	6/8(水)	主催者	岩手大学教育学部附属小学校	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	58名		
研修会		総合的な学習の時間「わたしたちの中津川」			
テーマ		中津川の自然について			
内容		同上			

実施日	6/17(金)	主催者	特定非営利活動法人つどい	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	15名		
研修会		大切な資源の有効活用～着物リメイク教室			
テーマ		着物リメイク			
内容		着物を再利用していくための方法やヒントについて実践を交えて教える。色使い布の特性など踏まえて、利用していくと長持ちして、使い続けていくことが可能になる。地域の仲間との「助けあい」が醸成されるきっかけともなり、製作中わからなかったり、困っていると教え合い、初対面の住民同士のつながりができている教室となっている。			



実施日	6/18(土)	主催者	ぬっくい手	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	16名		
研修会		ぬっくい手 着物リメイク			
テーマ		着物リメイク			
内容		一枚でも多く裁断していただくという意欲がみられ、好みの着物を数枚ほどいてきた方が数人いました。先生には帰る時間までアドバイスと裁断と休憩の時間もなく大忙しでした。お疲れになったことだろうと申し訳なく思っております。それぞれが出来上がった物を見せ合い、試着し合い、和やかな雰囲気が感じられました。			

実施日	6/20(月)	主催者	盛岡市環境企画課	アドバイザー	大友 晃
		対象	18名		
研修会		盛岡市環境学習講座「姫神山で自然散策！」			
テーマ		登山及び自然散策			
内容		天候が心配されたが、2名の当日キャンセルのほかは予定通り参加していただいた。講師からは登山についての心構えや疲れない登山のポイントを教わり、準備運動の後登山を開始した。一步一步ゆっくりと歩くことで、参加者が最後まで生き生きと登山を体験できた。また、所々で植物や山の成り立ちについての説明や、熊の回避手段を教えていただき、五感を使って自然と向き合うことの大切さを教えていただいた。初心者も経験者も満足される講座となった。			



実施日	6/20(月)	主催者	黒岩自治振興会	アドバイザー	藤原 正
		対象	25名		
研修会		少年少女学級 白山わい・わい塾 くろいわいいとこ探検隊「水辺の生物調査」			
テーマ		水生生物観察			
内容		あいにくの雨天となり、環境アドバイザーの藤原正氏が事前に予定採取場所のお滝さんより採取してくれた生物を観察した。(気温22℃、水温18.2℃) きたない水に発生する生き物が多いと感じ、環境を大事にすることへの意識が高まった。			

実施日	6/21(火)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	25名		
研修会		中津川探検隊			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		中津川の河川敷の自然観察(川辺、植物、昆虫など)と自然と人間の関わりについて講義、質疑応答。			

実施日	6/21(火)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	25名		
研修会		中津川探検隊			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		同上			

実施日	6/21(火)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	25名		
研修会		中津川探検隊			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		同上			

実施日	6/21(火)	主催者	岩泉町立大川小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	15名		
研修会		ミニ遠足(大川地区の自然にふれよう)			
テーマ		動植物について知ろう			
内容		学校から七滝広場までの植物の名称やその植生について。			

実施日	6/22(水)	主催者	岩手大学教育学部附属中学校	アドバイザー	菅沼 賢治
		対象	160名		
研修会		1学年ヒューマンセミナー講演会			
テーマ		山や自然を守る			
内容		早池峰の自然の現状、携帯トイレの活動に至るまでの経緯、菅沼氏自身のこだわりをご講演いただいた。生徒たちはこれから、自然と共に生きていくために必要なことは何かを感じたように思います。また、本校の総合的な学習の時間のねらいでもある人としていかに生きるかを考えるきっかけになる講演となりました。			



実施日	6/24(金)	主催者	骨寺村ガイドス運営協議会	アドバイザー	千田 典文
		対象	85名		
研修会		ホタルを観る会in本寺			
テーマ		ホタル観察			
内容		19:15～交流館展示棟内にてホタルの勉強会を行いました。プロジェクターを使用し、ホタルやゲンジボタルの餌となるカワニナの生態について理解を深めました。さらに「ゲンジボタルの餌のカワニナを繁殖させるためには水路周辺の草刈りがとても大切」という、ホタルが生息する自然環境や里山再生についての話に及び、それが大きな関心を集め、質問にも即答されておられました。雨が心配だったので早めにフィールド(遺跡)に移動。気温も低く雨が降り始める、という厳しい条件の中、幸いにも沢山のゲンジボタルの姿を確認することが出来ました。初めてホタルを観る子どもたちは「夏のいい思い出になった」と感激し、三脚持参で参加されたカメラマンたちは、夢中でホタルの群舞を撮影していました。			



実施日	6/25(土)	主催者	藤里振興会 環境保健部	アドバイザー	高橋 良和
		対象	20名		
研修会		藤里振興会 環境保健委員研修会			
テーマ		私たちを取り巻く環境の現状			
内容		環境にいいことのイメージはなんとなくわかってはいるものの、日常生活の中で常に実践に取り組むことはなかなか難しい。しかし、ちょっとした心がけや見方を広げるだけで、私たちに容易にできる、実はしている環境に優しいことへの発見があった。講義だけでなく、クイズや身近に使用している物などを見て触っての研修となった。また、講師の口笛演奏に聴き入り、最後は全員で口笛に合わせて合唱するなど、大変和やかな研修会となった。			

実施日	6/28(火)	主催者	一関市弥栄市民センター	アドバイザー	千田 典文
		対象	8名		
研修会		春の高山植物観察会(須川高原)			
テーマ		自然観察・自然保護			
内容		現地の天気心配されたが、雨が降っておらず予定通り観察会を行うことができた。参加者は、ウラジオウラク等の高山植物に関する千田講師からの説明に熱心に耳を傾けていた。			

実施日	6/28(火)	主催者	黒岩自治振興会	アドバイザー	藤原 正
		対象	29名		
研修会		少年少女学級 白山わい・わい塾 くろいわいいとこ探検隊「ホタル観察会」			
テーマ		ホタルの生態について観察			
内容		前日の雨と気温が低い日が多かったため、観察会実施できるか心配されましたが、当日は日中の気温も上がり、観察会を行うことができました。夕方から気温が下がり心配でしたが、昨年より多くホタルを見つけることができた。			

実施日	6/28(火)	主催者	西和賀町立新町保育所	アドバイザー	瀬川 強
		対象	20名		
研修会		西和賀町立3保育所年長児合同保育 川遊び			
テーマ		水生生物について、川遊びの仕方、自然について			
内容		川に棲む水生生物について、手作りの紙芝居を見せていただきお話を聞く。水温は低かったが、水が少なく子ども達は川に入りトンボのヤゴやカゲロウの幼虫、カジカ、オタマジャクシ等を見つけて夢中になって捕まえていた。まとめとして皆で捕まえた幼虫などを分類し、その特徴などを教えていただき、最後に捕まえた生物を川へと戻した。			

実施日	6/29(水)	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 強
		対象	17名		
研修会		平成28年度岩手県立西和賀高等学校第1学年第2回総合的な学習の時間			
テーマ		郷土の自然観察学習			
内容		西和賀町真昼岳のブナ指標林・本内川流域において、自然観察学習を行った。講師の瀬川さんご夫妻から山に関しての丁寧な説明をしてもらいながらブナ林を歩き、観察したり触ったりにおいのかいだり音を聴いたりとな様々な体験をさせていただいた。生徒達は興味深く楽しみながら参加していた。クマに遭遇しないか心配なところもあったが、全く問題なかった。			

実施日	6/29(水)	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	17名		
研修会		平成28年度岩手県立西和賀高等学校第1学年第2回総合的な学習の時間			
テーマ		郷土の自然観察学習			
内容		同上			

実施日	6/29(水)	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	17名		
研修会		平成28年度岩手県立西和賀高等学校第1学年第2回総合的な学習の時間			
テーマ		郷土の自然観察学習			
内容		西和賀町真昼岳のブナ指標林・本内川流域において、自然観察学習を行った。講師の佐井さんからは川についての丁寧な説明をもらい、本内川に入り、水生生物を捕ったり、観察したり、触ったりと様々な体験をさせていただいた。生徒達は楽しみながら参加していた。たくさんの昆虫の標本も生徒には興味深いもので見入っていた。			

実施日	6/29(水)	主催者	大槌町立大槌学園4年生小鎚川上流チーム	アドバイザー	臼澤 良一
		対象	24名		
研修会		4年生ふるさと科 単元名「大槌の環境守り隊」小鎚川上流域の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査の説明及び指導			
内容		大槌町立大槌学園4年生の大槌川上流チームに水生生物調査の実施方法を教えていただいた。また、実際に調査を行い、生物の判定や水質の判定も支援していただいた。調査をスムーズに進めることができた。臼澤氏には、事前実地調査をしていただいた他に、前日の水深調査もしていただいた。今年度も的確なアドバイスをさせていただくことができ非常に感謝している。			

実施日	6/29(水)	主催者	大槌町立大槌学園4年生大槌川中流チーム	アドバイザー	加藤 直子
		対象	24名		
研修会		4年生ふるさと科 単元名「大槌の環境守り隊」大槌川中流域の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査の説明及び指導			
内容		大槌町立大槌学園4年生の大槌川中流チームに水生生物調査の実施方法を教えていただいた。また、実際に調査を行い、生物の判定や水質の判定も支援していただいた。調査をスムーズに進めることができた。加藤氏には本学園に足を運んでいただき、事前打ち合わせを行った。不足の調査道具を釜石市から借りて来てくださったり、活動経験に基づいた具体的なアドバイスをさせていただいたりすることができ非常に感謝している。			

実施日	6/29(水)	主催者	大槌町立大槌学園4年生小鎚川上流チーム	アドバイザー	根子 英郎
		対象	23名		
研修会		4年生ふるさと科 単元名「大槌の環境守り隊」小鎚川上流域の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査の説明及び指導			
内容		大槌町立大槌学園4年生の小鎚川上流チームに水生生物調査の実施方法を教えていただいた。また、実際に調査を行い、生物の判定や水質の判定も支援していただいた。調査をスムーズに進めることができた。根子氏には、活動経験に基づいた具体的なアドバイスをさせていただき非常に感謝している。			

実施日	6/29(水)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	62名		
研修会		奥州市環境学習事業			
テーマ		水生生物調査			
内容		楽しみにしていた水生生物調査が実施できることに子どもたちは最初の挨拶からやる気がみなぎっていた。内田先生が最初に川のきれいさを予想してみようと声掛けした際は、にがりがあったため「きたない水」の音があがったが、実際は「きれいな水」となった。			

実施日	6/30(木)	主催者	盛岡市立津志田老人福祉センター	アドバイザー	大友 晃
		対象	32名		
研修会		アンチエイジング講座			
テーマ		森の観察、生き物、植物、鳥など散策しながら、樹木の特性や森林浴効果など			
内容		対象者に合わせた野山歩きと、目にする草花、木、鳥に、すぐ解説が入り勉強になりました。紙芝居を作ってきてくださり、さらに、わかりやすかったです。			

実施日	6/30(木)	主催者	矢巾町立煙山小学校	アドバイザー	河野 豊
		対象	35名		
研修会		水棲生物調査			
テーマ		水棲生物調査			
内容		水棲生物調査の方法を指導していただき、3カ所で水棲生物を調査した。子どもたちは興味をもって活動し、有意義な体験をすることができた。			

実施日	6/30(木)	主催者	矢巾町立煙山小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	35名		
研修会		水棲生物調査			
テーマ		水棲生物調査			
内容		同上			

実施日	6/30(木)	主催者	矢巾町立煙山小学校	アドバイザー	菊池 智
		対象	35名		
研修会		水棲生物調査			
テーマ		水棲生物調査			
内容		同上			

実施日	6/30(木)	主催者	ルームさき織り	アドバイザー	本多 サト子
		対象	8名		
研修会		ルームさき織り			
テーマ		古布のリフォーム			
内容		古布を使ったリバーシブルの帽子を作成			

実施日	6/30(木)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	川田 昌代
		対象	19名		
研修会		奥州市環境学習事業(水生生物調査)			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。きれいな水に成育する生物を採取できたことで、生徒は喜んでいました。			

実施日	7/1(金)	主催者	一関市狐禅寺市民センター	アドバイザー	千田 典文
		対象	21名		
研修会	高齢者学級「自然観察会」				
テーマ	高山植物の観察				
内容	曇り空のもと、須川高原温泉から賽の磧、名残ヶ原周辺の散策コースに咲く高山植物や自然について解説していただいた。いろいろな高山植物が咲いており、参加者たちは熱心に講師に質問をしていた。				

実施日	7/1(金)	主催者	平泉町第13区自治会	アドバイザー	川田 昌代
		対象	21名		
研修会		ホタル観察会			
テーマ		ホタルの生態と自然環境			
内容		集合場所(金鶏山キャンプ場)にて開会式。主催者である第13区長より挨拶があり、環境に配慮した防犯灯についての説明があった。講師の川田氏が手作りしたクイズにより、ホタルの生態を学習した。20時、現地に移動し、ホタルの観察。間近に見るホタルや手のひらに止まるホタルに歓声が上がった。捕獲したホタルで雌雄の違いを学んだ後、そっと放してあげる子供たちの姿が印象的であった。			

実施日	7/1(金)	主催者	紫波町立赤石小学校	アドバイザー	佐藤 喜一
		対象	80名		
研修会		わたしたちの町を流れる川について調べよう(総合的な学習の時間)			
テーマ		滝名川にいる水生生物についての学習			
内容		パワーポイントの画像・イモリや標本などを用いて、自分たちの住む地域の環境や生き物について、教えていただいた。岩手県と他県との生き物の特徴の違いを、実物を見せながら話してくださったので、環境の違いによる生き物の変化も体感することができた。77名での講義だったので、見にくいときもあったが、興味関心を持続し、話を聞くことができた。			

実施日	7/1(金)	主催者	葛巻町立吉ヶ沢小学校	アドバイザー	高橋 正一
		対象	8名		
研修会		水生生物による水質調査(吉ヶ沢川水質調査)			
テーマ		川と水質と環境との関わり			
内容		水質調査に関わって調査の仕方を分かりやすくご指導いただき、子どもたちにとっても有意義な水質調査活動を行うことができた。地域の川の環境に改めて関心を深める機会となった。			

実施日	7/2(土)	主催者	一関市滝沢地域振興協議会・生活福祉部会	アドバイザー	千田 典文
		対象	28名		
研修会		ホタル見学			
テーマ		ホタル見学の暮らしと生息場所			
内容		・ホタルの生態と保護のための条件 ・現地でのホタルについての説明および生息場所 参加した子どもにも、映像を駆使した説明でよくわかった。			

実施日	7/2(土)	主催者	骨寺村ガイドス運営協議会	アドバイザー	千田 典文	
		対象	30名			
研修会		須川と本寺の自然探訪				
テーマ		中世の農村景観が残る本寺地区や、古くから信仰の対象となっていた須川の自然の豊かさと楽しみ方				
内容		9時半から須川高原のイワカガミ湿原で植物観察、その後、登山道を上って賽の河原一名残ヶ原と向いました。「高山植物の見ごろは6月中旬で、今年は開花が10日から2週間ほど早い」というお話を聞きながら、美しい花々を観察しました。途中雨が降ってきたので足早に下山。交流館でプロジェクターを用い植物の補足説明をして頂きました。午後は、荘園遺跡内を散策。「見慣れた里山の植物でもこういう違いがあります」などと観察の注意点を教えていただきました。生徒さんは熱心に千田先生の話に耳を傾け、メモを取っていました。				

実施日	7/2(土)	主催者	有限会社ピース	アドバイザー	小沢 宗
		対象	51名		
研修会		第20回産直交流会 生き物調査隊			
テーマ		田んぼやその周辺に住む生き物(昆虫や魚)			
内容		講師との事前の打ち合わせと現地確認を行ったのと、当日朝の開催前にも打ち合わせを行えたことで、会をスムーズに進めることができ成功したと思います。			

実施日	7/4(月)	主催者	一関市立磐清水小学校	アドバイザー	千田 典文
		対象	18名		
研修会		環境・地域学習「イッテQ磐清水～磐清水の宝を発見しよう！実感しよう！伝えよう！」			
テーマ		磐清水地域の地質、水質、動植物			
内容		マタタビ、トンボ、梅花藻、クレソン、セリなど、たくさんの植物や昆虫の名前や特徴、湧き水が流れる水路の水の冷たさや真砂土の手触りなど、たくさんの発見があり、児童は、地域の自然環境を楽しく学び、更に、知りたい、調べたいという興味や関心、意欲をもつことができた。			



実施日	7/5(火)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	川田 昌代
		対象	9名		
研修会		奥州市環境学習事業(水生生物調査)奥玉小学校			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。様々な生物を採取できたことで、生徒は喜んでいた。			

実施日	7/7(木)	主催者	盛岡市文化振興事業団 都南公民館	アドバイザー	櫻井 則彰
		対象	42名		
研修会		親子ホタル観察講座			
テーマ		ホタルの生態など基礎知識の学習と現地視察			
内容		・18:30～19:10 第1研修室にて講話 ・19:15に大ケ生へバスにて移動 ・19:40 大ケ生到着後、駐車場から下流に向かって徒歩にて観察。 ・昨年度と比べ生息場所が少し変わっていたが3種類のホタルが観察できた。 ・20:30 都南公民館へ出発バス車内で感想発表 21:00 解散。			



実施日	7/8(金)	主催者	盛岡市文化振興事業団 都南公民館	アドバイザー	櫻井 則彰
		対象	36名		
研修会		親子ホタル観察講座			
テーマ		ホタルの生態など基礎知識の学習と現地視察			
内容		同上			

実施日	7/8(金)	主催者	矢巾町立徳田小学校	アドバイザー	河野 豊
		対象	31名		
研修会		水生生物の観察による水質調査			
テーマ		水質調査の意義・方法			
内容		事故もなくスムーズに活動できた。多くの種類の生物を採集し、有意義な時間となった。			

実施日	7/9(土)	主催者	飯豊地区交流センター	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	8名		
研修会		少年少女学級「えんで森」			
テーマ		文化財の巨木をめぐる自然の大切さを学ぶ			
内容		錦秋湖のあやめ公園や越中畑沢口神社の大杉・大銀杏・弁天島、行く先々で子供たちは毛虫(クスサン)、鳥の羽、死んだへび、木の実などいろんなものを見つけていました。その見つけたものを講師の方に報告すると毛虫の名前を覚えてくれたりその虫を触って見せたり、へびについても同じでおしりの場所を教えた下さったりと私たちでは到底教えられないこと学んでいました。また、食べられる木の実も教えてくださいました。子供たちは普段できない体験をたくさんしてとても楽しそうでした。			

実施日	7/9(土)	主催者	飯豊地区交流センター	アドバイザー	瀬川 強
		対象	8名		
研修会		少年少女学級「えんで森」			
テーマ		文化財の巨木をめぐる自然の大切さを学ぶ			
内容		同上			



実施日	7/9(土)	主催者	中里まちづくり協議会	アドバイザー	千田 典文
		対象	16名		
研修会		ホタルの里づくり事業「ホタルの生育調査・研修」			
テーマ		地域の資源「ホタル」の育成調査・研修			
内容		9時に中里市民センターに集合し、開会式及び日程説明を行った後、観察地へ出発した。カワニナ及びホタルの生息の環境を調査するため、生息地(沢田・笹谷・龍澤寺)へ向かった。生息地ではカワニナ・ホタルの生息に適した環境について説明をしていただいた。また、実際にカワニナを手にとるなどの観察を行った。事前に採取したカワニナを永泉寺下、稲荷神社西側に放流した。市民センターに戻り、今後の経過観察、環境保全の計画について指導をいただきながら話し合った。			

実施日	7/11(月)	主催者	遠野市立小友小学校	アドバイザー	小田嶋 順一
		対象	7名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容					

実施日	7/11(月)	主催者	一関市立磐清水小学校	アドバイザー	千田 典文
		対象	17名		
研修会		環境・地域学習「イッテQ磐清水～磐清水の宝を発見しよう！実感しよう！伝えよう！」			
テーマ		磐清水地域の地質、水質、動植物			
内容		迦陵頻伽の丘の探検で興味をもった植物や松くい虫の蝕害について、7/4の地域探検で見つけた植物、5年生の宿泊体験で探検した祭時山のキノコ、一関地域のホタルの生息についてのお話などに児童は興味をもち、新聞づくりや劇化への意欲が高まった。			

実施日	7/12(火)	主催者	遠野市立宮守小学校	アドバイザー	藤原 正
		対象	24名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		丁寧に説明していただき、調査の方法や観察の仕方など、児童は興味をもって学習することができた。1時間の計画であったが、藤原先生のお話や多様な水生生物の観察に児童が引き込まれ、1時間では少々中途半端な終わり方になってしまったのが残念であった。			

実施日	7/12(火)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	川田 昌代
		対象	21名		
研修会		奥州市環境学習事業(水生生物調査)羽田小学校			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。様々な生物を採取できたことで、生徒は喜んでいて。			

実施日	7/12(火)	主催者	岩泉町立大川小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	18名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		大川の水生生物を調べよう			
内容		水生生物の指標生物により大川の水がきれいであることを確認できた			



実施日	7/15(金)	主催者	特定非営利活動法人つどい	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	9名		
研修会		大切な資源の有効活用～着物リメイク教室			
テーマ		着物リメイク			
内容		着物を再利用していくための方法やヒントについて実践を交えて教える。生地 の特性や活かし方など参加者からも積極的な発言が聞かれるようになる。 作品が出来上がるにつれて、達成感を感じている様子。使わなかった 着物や小さなハギレなどを丁寧に扱い活かす技術を取得してきている。			



実施日	7/16(土)	主催者	滝沢市教育委員会事務局 生涯学習文化課	アドバイザー	大友 晃
		対象	8名		
研修会		平成28年度小学生ふるさと滝沢探検講座			
テーマ		自然と遊ぼう！ネイチャーゲーム			
内容		滝沢森林公園散策やネイチャーゲームを通じて、大自然の素晴らしさや 動植物の命の営みを学ぶことができ、参加した小学生児童は環境保護の 大切さを再認識することができました。			



実施日	7/16(土)	主催者	紫波町産業部環境課	アドバイザー	佐藤 喜一
		対象	14名		
研修会		平成28年度紫波町環境マイスター養成講座			
テーマ		水質測定・水生生物調査の基礎知識／講義・実習			
内容		講義においては、特に水生生物調査による環境評価の有効性について学習した。実習においては、実際に 河川に出向き、水質測定と水生生物調査の具体的な手法を学習した。参加者のほとんどは、水生生物調 査が初めてで、多種多様な水生生物を採取できたことに感動しさらに興味を深めた様子であった。また、こ の度の参加者は15歳から71歳と幅広い年齢層であったものの、お互いに協力しあって実習に取り組み、世 代間の交流が図られ大変有意義であった。			

実施日	7/16(土)	主催者	岩手席書連盟	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	120名		
研修会		第18回みちのく発進全国書道展表彰式			
テーマ		環境保護について			
内容		書道展表彰式の限られた時間の中、受賞者が小中学生主体で引率者も沢山同席していた状況で環境に絡 めたお話をして頂きました。			

実施日	7/17(日)	主催者	前潟子供会育成会	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	30名		
研修会		前潟子供会育成会「いわての自然を学ぶサマーキャンプ2016in滝沢」			
テーマ		夏の星座(星座と人の関係&宇宙の不思議)について			
内容		国立岩手山青少年交流の家周辺にて、親子で自然環境について学び、環境を守り育てる意識を醸成することができた。当日は雨天でしたが、室内にて星座や宇宙の不思議について学ぶことができました。			

実施日	7/17(日)	主催者	前潟子供会育成会	アドバイザー	佐井 守
		対象	30名		
研修会	前潟子供会育成会「いわての自然を学ぶサマーキャンプ2016in滝沢」				
テーマ	盛岡近郊の自然や生きものについて「自然相と人の暮らし」				
内容	国立岩手山青少年交流の家周辺にて、親子で自然環境について学び、環境を守り育てる意識を醸成することができた。室内での学習では自然と人のかかわりや危険な生物について学んだほか、野外ではニジマス釣り体験を行った。				



実施日	7/17(日)	主催者	前潟子供会育成会	アドバイザー	米澤 大介
		対象	30名		
研修会	前潟子供会育成会「いわての自然を学ぶサマーキャンプ2016in滝沢」				
テーマ	夏の昆虫(カブトムシ・ホタルなど)について				
内容	同上				

実施日	7/19(火)	主催者	みたけ地区活動福祉推進会・女性部会	アドバイザー	坂下 洋子
		対象	40名		
研修会	資源再利用懇談会				
テーマ	資源の再利用について				
内容	「ドイツからの贈り物」と題し、ドイツの環境問題に対する取り組みを実例をまじえてお話していただきました。				

実施日	7/19(火)	主催者	一関市小梨市民センター	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	16名		
研修会	平成28年度せんまや里山塾 リフォームコース				
テーマ					
内容					

実施日	7/19(火)	主催者	雫石町立御明神小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	11名		
研修会	4年生の総合的学習の時間「環境を考える」竜川の水生生物調査				
テーマ	「環境を考える」「竜川の水生生物調査」チョウセンアカシジミと環境との関係				
内容	「環境を考える」の授業では、チョウセンアカシジミを保護する意味や環境の調査の仕方を学び、「竜川の水生生物調査」では、実際に調査に取り組むことで、身近な自然に関心をもつことができました。				

実施日	7/21(木)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課(衣川小学校)	アドバイザー	川田 昌代
		対象	17名		
研修会	奥州市環境学習事業(水生生物調査)				
テーマ	水生生物調査				
内容	水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。きれいな水に成育する生物を採取できたことで、生徒は喜んでいました。				

実施日	7/22(金)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課(大田代小学校)	アドバイザー	川田 昌代
		対象	22名		
研修会		奥州市環境学習事業(水生生物調査)			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。きれいな水に成育する生物を採取できたことで、生徒は喜んでいた。			

実施日	7/23(土)	主催者	NPO法人奥州・いわてNPOネット	アドバイザー	小沢 宗
		対象	26名		
研修会		人首川水質検査・水生生物観察会			
テーマ		水質と水生生物の調査、水生生物ときれいな水の関係性、親子の参加者が今後取り組めること、川の調査における注意事項			
内容		始めに講師より諸注意や、本日の水生生物調査についての目的や調査の仕方について説明があり、その後4グループに分かれた。各グループにはNPOネット環境部会の6名が補助講師としてサポートに入った。各グループに分かれ生物の捕獲を行い、その後生物指標により生物の名前の確認、分類を行った。集計用紙に書き込み、最後に班ごとに発表。昨年より生物の種類が多くなっていることから、人首川のもう少し上流、下流で調査をしたら結果はどうなのか、など意見交換をした。最後に透視度計で人首川の透明度をみんなで確認した。(65cm)			

実施日	7/23(土)	主催者	みたけ三-3子供会	アドバイザー	川村 晃寛
		対象	66名		
研修会		流しそうめん体験			
テーマ		流しそうめん体験(竹について)			
内容		講師、保護者の指導のもと、工具(金槌、小刀、ノミ等)を使い、竹の加工を行う。完成品の竹にそうめん等の食材を流し、保護者、小学生等で食す。			

実施日	7/23(土)	主催者	大更コミュニティセンター	アドバイザー	河野 豊
		対象	40名		
研修会		山後公民館 川の生物調査			
テーマ		川の生物調査(水中生物と水質)			
内容		水生生物の採取後、講師の説明			

実施日	7/24(日)	主催者	下大桑資源保全会	アドバイザー	阿部 慶元
		対象	29名		
研修会		親子の自然学習会			
テーマ		野や畑、川の生き物観察(生物、植物の名前と特徴)			
内容		地元公民館に集まって、勉強する内容や注意点をお話し頂いた後、近くの川に歩いて移動。その道すがら鳥や花や虫達のお勉強をして、川に住む生き物を網ですくい取り、各自の水槽に保管。その後先生持参の顕微鏡でそれらを観察し、図鑑と見比べて発表し合った。			



実施日	7/24(日)	主催者	安俵子供会育成会	アドバイザー	根子 英郎
		対象	68名		
研修会		安俵子供会 安俵地域水質及び生き物調査			
テーマ		水質及び生き物調査 ・排水路・ため池水の水質及びCOD測定について ・排水路・ため池に生息する生き物名称及び生態について			
内容		安俵地域3地区3班に分かれ排水路とため池による水質調査(パックテスト)と生き物調査の実施。各班に講師、指導者、組合の方々にってもらい、調査後、生き物の名称確認を各班実施後、各班6年生より調査報告。最後に、講師より講評(まとめ)。			

実施日	7/24(日)	主催者	一関学習交流館(あこおぎ子ども広場)	アドバイザー	千田 典文
		対象	32名		
研修会		「あこおぎ子ども広場」夏休み特別プログラム 栗駒山登山			
テーマ		栗駒山(須川岳)の自然について ・登山の基本的知識について高山植物の種類や特徴について ・野鳥、生き物について ・高山植物の種類や特徴について			
内容		夏休みを利用して、毎年学校教育や家庭生活ではなかなか体験出来ない登山を体験しようと企画しております。登山の初歩知識や安全面の注意点などご指導頂き、全員無事に活動を行いました。参加児童及び保護者の皆様も貴重な体験をすることが出来たと推測します。			

実施日	7/25(月)	主催者	NPO法人いわてパノラマ福祉館	アドバイザー	川邊 弥生
		対象	7名		
研修会		ものづくりエコ講座			
テーマ		・洗剤(せっけん以外)を使うことで、川へ流れてどんな影響があるのか。 ・水の大切さ(もし、外国であったらどうか等) ・マイ箸を使うことが、どんなことへ影響するのか			
内容		せっけんと合成洗剤の違いを生物への影響を例にお話をいただき、その後はせっけん作りをみんなで行いました。薬品を使用しましたが、マスクや手袋の配慮と安全に行えるよう声をかけていただきながら楽しくできました。マイ箸作りや風呂敷の活用の仕方も教わり、内容の濃い時間となりました。			

実施日	7/28(木)	主催者	ルームさき織り	アドバイザー	本多 サト子
		対象	10名		
研修会		ルームさき織り			
テーマ		ベスト、バッグの作り方			
内容		古布を使った帽子とベストの作成			

実施日	7/29(金)	主催者	盛岡市立下小路中学校科学部	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	18名		
研修会		中津川水生生物調査			
テーマ		中津川の生物について ・川の魅力について ・中津川の水質について ・中津川の自然環境について			
内容		水生生物を初めて見た生徒も多く、気持ち悪がっていた子も後半は興味深そうだった。			

実施日	7/29(金)	主催者	湯田ダム水源地見学会実行委員会	アドバイザー	米澤 大介
		対象	60名		
研修会		平成28年度湯田ダム水源地見学会(水生生物調査)			
テーマ		水生生物調査			
内容		和賀川にて水生生物調査を行い、川の生き物や安全についても学習しました。			



実施日	7/30(土)	主催者	中里まちづくり協議会	アドバイザー	千田 典文
		対象	70名		
研修会		ホタルの里づくり事業「ホタルの観察会」			
テーマ		地域の資源「ホタル」の観察会 ・ホタルの生育について ・ホタルの生育に適切な環境について			
内容		参加者は6時30分に集合し、ホタルの生育の特徴、観察時の注意等の指導を受けたのち観察地へ移動した。観察地ではホタルの生息に適した環境について説明をいただきながら飛んでいるホタルの観察を行った。駐車場に戻り参加者が観察して気づいたこと、疑問点などについて指導をいただいた。			



実施日	8/1(月)	主催者	田野畑村教育委員会	アドバイザー	泉山 博直
		対象	16名		
研修会		守ろう大自然～川の生きものを調べよう～			
テーマ		水生生物による水質判定、川の安全体験教室 ・環境保護、環境保全 ・川での安全な遊び方			
内容		参加者を2グループに分けて、川にすむ水生生物を採取し、水質調査を行った。			

実施日	8/3(水)	主催者	折爪岳振興協議会	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	63名		
研修会		星空観察会in折爪岳			
テーマ		星空環境・天体観察 ・地域の星空環境について ・季節の星々について			
内容		ゲストとして全国で活躍されている田端英樹氏と共に話を頂いた。主に、中での講演を田端氏と吉田氏にして頂き、外での観察会を吉田氏にして頂いた。雷雲が近くまで迫ってきていたため、外での観察会は望遠鏡等の機材は使わず、肉眼で行い、予定よりも早く切り上げた。室内で行った講演会は盛り上がり、参加者は非常に満足している様子だった。			



実施日	8/3(水)	主催者	永井地区まちづくりの会 永井せせらぎ隊	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	66名		
研修会		水棲生物観察会			
テーマ		水中生物観察			
内容		前日の大雨にもかかわらず水門調整して頂き2班に分かれ採取してもらい水槽に入れ千葉先生より水中生物の名前等話して頂きました。大雨のせいか上流より流れてきた生物もあり子供たちも喜びました。			

実施日	8/4(木)	主催者	北上市立北上中学校科学部	アドバイザー	小沢 宗
		対象	20名		
研修会		北上中学校科学部部活動(水生生物調査)			
テーマ		水生生物調査の方法と意義、北上川の現状 私たちにできること			
内容		水生生物について詳しく説明いただき大変参考になった。生態系のお話しも交え自分達にできる事が分かった。			

実施日	8/5(金)	主催者	イオン前沢店チアーズクラブ	アドバイザー	阿部 慶元
		対象	10名		
研修会		チアーズクラブ8月度活動			
テーマ		川の水質調査と生き物観察 ・見つけた生き物の名前			
内容		川の中の水生生物を調査する事で、白鳥川の水質がどんな状況なのかを観察し、説明して頂きました。			

実施日	8/6(土)	主催者	イオン盛岡店チアーズクラブ	アドバイザー	大友 晃
		対象	12名		
研修会		チアーズクラブ			
テーマ		鞍掛山登山 ・鞍掛山にいる野鳥や昆虫、動物について ・チアーズクラブの今年のテーマが“動物”の為、生き物について触れていただきたい。			
内容		鞍掛山での登山についてのガイドと生き物等の説明			

実施日	8/8(月)	主催者	紫波町立紫波第一中学校 科学部	アドバイザー	佐藤 喜一
		対象	15名		
研修会		科学部			
テーマ		水生生物・パックテストによる水質調査 ・北上川の水質について ・パックテスト、COD、pH、リン酸から ・水生生物からわかること			
内容		佐藤氏と盛岡広域振興局から2名に来ていただき、パックテストと水生生物による水質調査を行った。			

実施日	8/11(木)	主催者	一関学習交流館(あこおぎ子ども広場)	アドバイザー	千田 典文
		対象	40名		
研修会		「あこおぎ子ども広場」夏休み特別プログラム 沢のぼり探検			
テーマ		自然界の植物、生き物の基礎知識 ・沢の生き物の種類や特徴について ・里山の植物や野鳥、生き物について ・沢のぼりの基本的知識について			
内容		学校教育や家庭生活ではなかなか体験出来ない自然とのふれあいを体験しようと毎年同じ夏休み時期に計画しています。沢あそびの知識や注意点、自然の植物、野鳥、生き物の説明をして頂き、子ども達は貴重な体験をすることが出来たと推測致します。			

実施日	8/11(木)	主催者	ピアテラス実行委員会	アドバイザー	米澤 大介
		対象	300名		
研修会		雪と文化と生き物展			
テーマ		雪国の自然についての解説			
内容		雪国文化研究所の研究展示や、昆虫や魚などの標本展示、岩手県環境アドバイザーによる自然の学習コーナーを設置し、子どもたちの夏休みの自由研究をサポートするとともに、雪国いわてのくらしについて考える機会を創出しました。			

実施日	8/19(金)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	110名		
研修会		川体験 事前講演会			
テーマ		川の役割と生物			
内容		「川の役割と生物」についての講演			

実施日	8/21(日)	主催者	とうわ野鳥の会	アドバイザー	根子 英郎
		対象	13名		
研修会		川の生き物を調べよう			
テーマ		川に生息している生き物の名前、水質との関係、生き物どうしのつながり(食物連鎖)			
内容		前日の雨で心配したが、支流という事もあり水量もやや多いくらい、濁りも少しあった程度で予定どおり実施できた。全員で川に入り、魚類、水棲昆虫などを捕まえた後、シートを見ながら自分たちで同定する。その後、講師から同定の間違いなどを含め説明を受ける。31種類の川の生き物を確認できた。きれいな水に生息する魚もいたが、国内外来種の侵入もあり在来種の保全のむずかしさを再確認した。講師の熱心でわかりやすい説明でとても楽しく有意義な観察会であった。			

実施日	8/22(月)	主催者	岩泉町立小川小学校	アドバイザー	河野 豊
		対象	14名		
研修会		水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物による水質調査			
内容		水生生物調査の進め方について説明したあと、現地で30分程度採集活動を行い、生物図鑑を見ながら分類した。その後、水質階級Ⅰ～Ⅳのどこに当てはまるかを考えた。			

実施日	8/22(月)	主催者	岩泉町立中沢小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	8名		
研修会		水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物による水質調査 ・なぜ水生生物を調べれば水質が分かることになるのかという点について、小学生でも分かるような説明			
内容		前日雨が降り、少し水量は多く感じた。曇り空ではあったが気温が30℃に達し、暑い中の活動となった。水温は18℃と少し冷たく、気持ちよかった。児童は2組に別れ水生生物の探索や採取に取り組んだ。採取した生物はバットに集めルーペを使用し、講師の泉山先生にアドバイスをいただきながら観察した。泉山先生からは、活動の全体にわたって的確な助言、指導をいただき児童の学習を深めることができた。			

実施日	8/23(火)	主催者	一関市小梨市民センター	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	14名		
研修会		平成28年度せんまや里山塾 リフォームコース			
テーマ		古着の有効活用リメイク教室③			
内容		今回で4回目の研修会ということで、徐々に作品が出来上がってきており作品が完成した受講生もいた。講師に「ぜひ試着をして写真を撮りましょう!」と言われ、恥ずかしがりながらも試着をし写真を撮っていた。なかなかみんなの前で試着出来ない受講生もいたが、自分の作品を他の受講生が試着した姿をみて「素敵!」という周りの反応に嬉しそうだった。徐々に作品が形になり、他の受講生の作品にも刺激を受け、それぞれが作品を完成させようと作品制作に意欲的に取り組み、時間ギリギリまで講師の元にアドバイスを求める列が出来ていた。			

実施日	8/25(木)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	26名		
研修会		中津川探検隊			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		当初の予定場所より、500m程下流の川原の方が安全に活動できるということでそこで行った。安全対策を十分に、水生生物調査を滞りなく行った。			

実施日	8/25(木)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	26名		
研修会		中津川探検隊			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		同上			

実施日	8/25(木)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	菊池 拓巳
		対象	26名		
研修会		中津川探検隊			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		同上			

実施日	8/26(金)	主催者	遠野市立附馬牛小学校	アドバイザー	小田嶋 順一
		対象	14名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査 ・川の生きものについて ・調査の仕方や活用の仕方について			
内容		猿ヶ石川の水生生物を45分程度で見つけ出し、生き物の名前やなかま分けを行った。川のようにと天気、季節等を結び付けた学習内容も含まれていた。			

実施日	8/26(金)	主催者	花巻市市民生活部生活環境課	アドバイザー	田村 麗丘
		対象	25名		
研修会		市内花壇見学ツアー			
テーマ		園芸・景観 ・花いっぱいのまちづくりについて ・花壇の手入れ、管理の仕方(体制)、デザインについて			
内容		現地では、花壇を整備いただいている実践者に花壇の取り組みについてご説明をいただいて、参加者と実践者が会話を交えながら見学を行いました。見学後、会場を移し、田村氏にご講評をいただきました。今年は2回目ということで、「継続」という観点からそれぞれの花壇に対するご講評をいただきました。海外の街並みやご自宅付近の庭や花壇を例に挙げ、フェンスを立てずに花を植えるという景観づくりについてのお話に、参加者は聞き入っていました。			





実施日	8/26(金)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課(愛宕小学校)	アドバイザー	川田 昌代
		対象	9名		
研修会		奥州市環境学習事業(水生生物調査)			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。きれいな水に成育する生物を採取できたことで、生徒は喜んでいた。			

実施日	8/27(土)	主催者	滝沢市市民環境部環境課	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	30名		
研修会		産業まつり			
テーマ		マイ箸づくり			
内容		マイ箸を持参し使用することで、箸の使い捨てをしない、森林を環境保全しましょうと呼びかけました。1膳100円で、自分の名前を入れた箸ができることから子供から大人まで好評でした。また、鈴木さん手作りの箸袋のプレゼントも大変喜ばれました。			



実施日	8/28(日)	主催者	滝沢市市民環境部環境課	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	30名		
研修会		産業まつり			
テーマ		マイ箸づくり			
内容		同上			

実施日	8/28(日)	主催者	盛岡市環境企画課	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	16名		
研修会		環境学習講座「外来生物と生物多様性について学ぼう！」			
テーマ		外来生物と生物多様性について ・身近な外来生物について ・生物多様性について			
内容		冒頭20分程度座学で在来種、移入種、外来種について学び、その後エコアス広場に在来種と外来種がどのくらいの割合で混在しているか、植物を抜きとって調査すると、在来種が60%、外来種が40%との結果が得られた。その中でも根が強く、エコアス広場に沢山見受けられたエゾノギンギシに絞って、参加者に駆除をしてもらった。			





実施日	8/29(月)	主催者	奥玉市民センター	アドバイザー	千葉 裕
		対象	20名		
研修会		奥玉少年自然奉仕体験講座「川の探検」事前学習会			
テーマ		水生生物調査の事前学習 ・川に棲んでいる生物と川の汚れの関係 ・奥玉の川(千厩川)と他のきれいな川との違い ・きれいな川を守るにはどうしたらよいか			
内容		講師から川に棲んでいる生き物と川の汚れの関係、奥玉の川と他の川との違い、きれいな川を守るにはどうしたら良いかの3点について、パワーポイントを使用し講話をしていただいた。			

実施日	9/1(木)	主催者	葛巻町立小屋瀬小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	21名		
研修会	水生生物調査				
テーマ	水生生物水質調査 ・水生生物の特定方法 ・水生生物の特徴				
内容	水生生物調査ができなかったのは残念だったが、水生生物の種類や特徴、指標生物についてなど、標本や写真などで具体的に説明していただいた。増水や水の濁り、洪水などの自然災害についてそのメカニズムと対処法などについてもお話していただき、大変タイムリーでよい学習になった。				

実施日	9/3(土)	主催者	ときめき世界遺産塾実行委員会	アドバイザー	阿部 慶元
		対象	16名		
研修会		ときめき世界遺産塾第3回講座「藤原氏の砂金を探そう！In奥州」			
テーマ		砂金採り体験指導 ・平泉時代の砂金採り体験を通して奥州市の歴史と自然を学ばせたい			
内容		奥州藤原氏と金および金の特性について講義を受けたのち、アドバイザーの指導を受けながら、金流川で砂金取りを体験。ほとんどの児童生徒が砂金をとることができ、採れなかった子にもアドバイザーが砂金を準備されており、皆砂金を持ち帰ることができた。			

実施日	9/3(土)	主催者	ときめき世界遺産塾実行委員会	アドバイザー	川田 昌代
		対象	16名		
研修会		ときめき世界遺産塾第3回講座「藤原氏の砂金を探そう！In奥州」			
テーマ		同上			
内容		同上			

実施日	9/3(土)	主催者	オーガニックフェスタインいわて実行委員会	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	1,000名		
研修会		フェスタでのリユース食器利用によるゴミゼロエミッション体験			
テーマ		リユース食器システムの実施			
内容		チラシ、ポスターにあらかじめマイ食器の持参を呼び掛けて、当日、飲食ブースの入口のエコテントより持参できなかったかたへリユース食器をマイ食器として貸し出す。毎年行っているため、来場者のマイ食器率も上がり、リユース食器の貸し出し、返却もスムーズだった。入口にリユースの仕組みとその意義をマンガで示した看板も設置したことで、立ち止まってじっくり見て、テントに足を向けてくれる傾向もあり、ゴミゼロエミッションの目的が伝わっていた。			

実施日	9/4(日)	主催者	オーガニックフェスタインいわて実行委員会	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	1,000名		
研修会		フェスタでのリユース食器利用によるゴミゼロエミッション体験			
テーマ		※1日目と同じ			
内容		同上			

実施日	9/4(日)	主催者	公益財団法人盛岡市文化振興事業団 河南公民館	アドバイザー	木幡 英雄
		対象	8名		
研修会		環境講座(秋)「今日からはじめる”エコウォーク”宣言！」			
テーマ		自然散策 ・自然散策をエコウォークと称し、盛岡市内の自然を楽しむ。学ぶ。			
内容		植物の「色」や「種」の観察に焦点をあてた自然散策を行った。コース途中にある草木や花、虫などについて詳しくお話いただき、楽しみながら学ぶとともに、身近にある自然について改めて考える機会となった。			



実施日	9/6(火)	主催者	一戸町役場	アドバイザー	高橋 正一
		対象	25名		
研修会		水生生物による河川の水質調査			
テーマ		水生生物による馬淵川の水質調査 ・水生生物の生態、馬淵川の水質の過去と現在			
内容		水辺での安全な行動や水生生物について環境アドバイザーよりお話を頂いた後、調査を実施した。台風により水量が多かったため、調査場所を大きな水たまりのようになっていた場所で限定的に行うことで安全に調査を行うことができた。児童たちは普段体験することのない水生生物の採取に積極的であり、水辺で自然と触れ合うことを楽しんでいた。			



実施日	9/6(火)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	川田 昌代
		対象	97名		
研修会		奥州市環境学習事業(水生生物調査)			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。きれいな水に成育する生物を採取できたことで、生徒は喜んでた。			

実施日	9/7(水)	主催者	奥玉市民センター	アドバイザー	千葉 裕
		対象	20名		
研修会		奥玉少年自然奉仕体験講座「川の探検」水生生物調査			
テーマ		水生生物調査の事後学習 ・水生生物調査の後で、子ども達が結果をまとめたり理解を深める学習を行いますので、事後学習会で講師の助言をいただいたり、子ども達の疑問に答えていただきたいと考えています。			
内容		バスで移動し千厩川の源流の見学と奥玉地内を流れる千厩川2ヶ所で水生生物調査を行った。			

実施日	9/8(木)	主催者	一関市立花泉小学校第5学年	アドバイザー	川田 昌代
		対象	24名		
研修会		身近な環境の様子を調べよう～金流川水生生物調査～			
テーマ		・水生生物の見つけ方 ・岩手や日本の河川の状態			
内容		現地の川の状況を調べ、班ごとに水生生物調査を行った。生物を見つけるたびに名前を教えていただき、意欲的に行えた。その後記録用紙にまとめ、河川の状態を確認した。			

実施日	9/8(木)	主催者	遠野市立遠野北小学校	アドバイザー	根子 英郎
		対象	32名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		先日の台風の影響で流れが多少急でしたが、予定通りにグループそれぞれに川に入って活動できました。魚類も含め、様々な生物を発見することができました。ケガ等大きな問題もなく終了しました。			

実施日	9/8(木)	主催者	遠野市立遠野北小学校	アドバイザー	藤原 正
		対象	32名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		同上			
内容		同上			

実施日	9/15(木)	主催者	葛巻町立葛巻小学校	アドバイザー	河野 豊
		対象	27名		
研修会		馬淵川水生生物調査			
テーマ		馬淵川の水生生物による水質調査 ・水生生物調査の指導			
内容		水生生物を調査し、川の水質について調べることができた。調査方法や水生製部の特徴などについて詳しく教えていただき、子どもたちは楽しみながら意欲的に学習することができた。			

実施日	9/15(木)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	34名		
研修会		川体験学習			
テーマ		川の役割と生物			
内容		生徒に分かりやすく、研修の要点を指導していただき、大変興味深く学習できた。最初は、水中生物に触ることのできない生徒が男女とも多かったが、1回の体験で、どの生徒も興味深く生物に触れることができるようになっていた。			

実施日	9/16(金)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	34名 ※9/15と別クラス		
研修会		川体験学習			
テーマ		川の役割と生物			
内容		同上			

実施日	9/17(土)	主催者	一関市役所東山支所市民課	アドバイザー	川邊 弥生
		対象	80名		
研修会		平成28年度いちのせき元気な地域づくり事業 環境衛生講演会			
テーマ		ごみの減量化 ・家庭で出来るごみ減量のポイント ・講師さん自身が実際に実践していることの紹介 ・ごみの減量化に成功した事例などデータのなもの			
内容		聴講者には、パワーポイントによる資料を配布。プロジェクターを使用しながら、説明をいただいた。途中には、風呂敷を実際に使いながら、エコ風呂敷講座が行われ、聴講者は興味深げに見入っていた。質疑応答の時間は設けられたが、質問は出ずに講演会を終了した。			

実施日	9/20(火)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	34名 ※9/15、16と別クラス		
研修会		川体験学習			
テーマ		川の役割と生物			
内容		9/15(木)と同じ			

実施日	9/21(水)	主催者	奥玉市民センター	アドバイザー	千葉 裕
		対象	20名		
研修会		奥玉少年自然奉仕体験講座「川の探検」事後学習会			
テーマ		千厩川上流部の水生生物調査			
内容		9/7に実施した水生生物調査の結果についてまとめたことを各自発表した。また、今回の研修で疑問に思ったことなどを講師に質問した。			

実施日	9/23(金)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	26名		
研修会		中津川探検隊			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		室内でトンボの一生についてのネイチャーゲーム、秋の自然についてのお話、鮭の産卵についてビデオ学習を行った。			

実施日	9/23(金)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	菊池 拓巳
		対象	26名		
研修会		中津川探検隊			
テーマ		※内田氏派遣に同じ			
内容		同上			

実施日	9/23(金)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	25名		
研修会		中津川探検隊			
テーマ		同上			
内容		同上			

実施日	9/26(月)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	37名		
研修会		奥州市環境学習事業(水生生物調査)			
テーマ		水生生物調査			
内容		楽しみにしていた水生生物調査が実施できることに子どもたちは最初の挨拶からやる気がみなぎっていた。内田先生が最初に川のきれいさを予想させてみようと思いがけした際は、にごりがあったため「きたない水」の声があがったが、実際は「ややきれいな水」となった。			

実施日	9/27(火)	主催者	一関市弥栄市民センター	アドバイザー	千田 典文
		対象	5名		
研修会		秋の高山植物観察会(八幡平)			
テーマ		自然観察・自然保護 ・八幡平国立公園の雄大な自然について ・秋の高山植物について			
内容		現地の天気が心配されたが、雨も降っておらず予定通り観察会を行うことができた。参加者は、高山植物に関する千田講師からの説明に熱心に耳を傾けていた。			

実施日	10/8(土)	主催者	一関市民センター少年教室 清庵学び塾	アドバイザー	千葉 裕
		対象	6名		
研修会		秋の自然観察			
テーマ		野山の自然観察 ・植物の生態について ・生き物の生態について ・環境保全について			
内容		植物や種子の形状、種子の違いによる増え方のちがいなどについてわかりやすく説明を受けながら自然観察を行った。20種類ぐらいの植物について説明を受けたが、参加した子どもたちは、興味を示しながら観察したり、種子を拾ったり、実を味わったりしながら楽しく学習していた。			





実施日	10/15(土)	主催者	盛岡中央高等学校	アドバイザー	坂下 洋子
		対象	68名		
研修会	総合的な学習 「岩手県の第一次産業の魅力を知る～環境王国ドイツと比して～」				
テーマ	岩手県の第1次産業の魅力を知る ・岩手の良さを発見する ・他国との関わりに関心を持たせ、グローバル人材を育成する。				
内容	ドイツやスイス等での体験を交えた講演は、生徒にとって実に興味深いものでありました。講演時間がもっとあったら良かったと思うほどでした。				



実施日	11/8(火)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	26名		
研修会		中津川探検隊			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		鮭の産卵についての観察、冬の水鳥の観察、人間のくらしと中津川のかかわりについて一年を通じ、中津川の自然について講師の先生方からくわしくお話をうかがったり、体験的に学習を進める際の指導助言をいただいたりして、児童の学びが深まった。			

実施日	11/8(火)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	26名		
研修会		中津川探検隊			
テーマ		同上			
内容		同上			

実施日	11/8(火)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	26名		
研修会		中津川探検隊			
テーマ		同上			
内容		同上			

実施日	11/9(水)	主催者	田中シェイプアップダンサーズ	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	5名		
研修会		十割そばを打ってみよう会			
テーマ		地産地消に繋げるために郷土食「手打ちそば」の技術を習得			
内容		全くの初心者でも十割そばになってとても感動した。ゆで方の疑問も解決し、とても良い研修会になった。			

実施日	11/12(土)	主催者	田村産婦人科医院	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	15名		
研修会		沢内 心と体のバランス塾			
テーマ		経皮毒、アロマのハンドマッサージ ・経皮毒とは ・それは人間の体にどのような影響を起こすのか ・アロマについて ハンドマッサージの仕方			
内容		経皮毒とは何か、又その問題点は何かわかりやすく説明していただき、日常生活で使われるものに対しての見方を考え直すきっかけになった。			

実施日	11/12(土)	主催者	おうしゅう環境フォーラム実行委員会	アドバイザー	千葉 和
		対象	73名		
研修会		おうしゅう環境フォーラム2016			
テーマ		自然と共に生きるとは～遠野エコネットの活動から～			
内容		「自然と共に生きるとは～遠野エコネットの活動から～」と題し、遠野に定住するまでの経験談を踏まえ、環境活動に関わるまでの思いを聴くことができ、遠野エコネットの活動状況も紹介いただきました。また、パネルディスカッションでのコーディネーターとして、まとめていただきました。講師先生に感謝いたします。			

実施日	11/12(土)	主催者	東稲山桜の会	アドバイザー	千葉 裕
		対象	29名		
研修会		西行桜の森周辺地域の動植物観察会			
テーマ		自然観察 ・この地域の動植物の生態系全般について学びたい ・この地域特有の動植物が生息しているか知りたい ・野生生物との共存のあり方や環境保全の方法について学びたい			
内容		参加者を2班に分けて長島地区の西行桜の森周辺を2時間散策し、樹木の葉、冬芽による違い、野鳥など生態系がいかに多様性を持っているか学んだ。特に桜の種類と見分け方や管理の仕方については理解を深めることができました。			

実施日	11/19(土)	主催者	大船渡市母子寡婦福祉協会	アドバイザー	本多 サト子
		対象	20名		
研修会		手作りサロン			
テーマ		留袖のリフォーム 留袖からの小物作り ・持ち寄ったはぎれからの小物作りも			
内容		着物等からのリメイクでベスト等の作成、型紙作りやタオルから作れる帽子を作成			

実施日	11/26(土)	主催者	住田町婦人団体連絡協議会	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	57名		
研修会		住田町婦人団体連絡協議会 第2回研修会			
テーマ		着物リメイク(不用品を生かす知恵)			
内容		「着物リメイク」講話とファッションショー。			

実施日	12/10(土)	主催者	イオン盛岡南店チアーズクラブ	アドバイザー	似内 功孝
		対象	16名		
研修会		白鳥の観察会			
テーマ		白鳥の観察 ・なぜ飛来するのか ・鳥インフルエンザ予防のためにエサやりが禁止になったこと ・白鳥観察にプラスして動物をテーマに活動できることがあれば加えてください			
内容		白鳥の種類との中で盛岡市に飛来する種類の確認。白鳥に関する不思議をしおりにまとめていただき、確認しながら説明いただきました。白鳥の他にもたくさんの鴨があり、そちらの種類や特徴の説明、スコープを使用して白鳥・鴨の観察を実施。			

実施日	12/18(日)	主催者	大船渡市母子寡婦福祉協会	アドバイザー	本多 サト子
		対象	15名		
研修会		手作りサロン			
テーマ		留袖のリフォーム 留袖からの小物作り			
内容		前回の着物のリサイクルの続きと手ぬぐいから作る帽子作り			

実施日	2/9(木)	主催者	もったいない研究会	アドバイザー	本多 サト子
		対象	8名		
研修会		和服を使ったリフォーム講習会			
テーマ		和服のリフォームによるベストの作成 ・着用されずに眠っている多くの和服類の活用方法 ・リフォームにあたっての具体的技術			
内容		和服のリフォームとしてのベスト(チョッキ)の縫製方法を研修した ・和服リフォームの事例研修として実物展示と利用方法の説明・和服地のほどこき方、洗い方の基本 ・洋裁の基本としての糸や針の扱い方・ベストの作り方等) ほとんど着る機会もなく長年保管してきたものを、実際使えるものに作り替えることに大いに期待し、有意義な時間が持てました。			

実施日	2/23(木)	主催者	もったいない研究会	アドバイザー	本多 サト子
		対象	7名		
研修会		和服を使ったリフォーム講習会			
テーマ		同上			
内容		和服のリフォームとしてのベストと帽子の縫製方法を研修した ・ベスト: 前回研修した内容の復讐、よく理解できなかった部分の詳しい説明 ・和服地を使った帽子の作り方: 実物見本による説明と、裁断・縫製の研修) ほとんど着る機会もなく長年保管してきたものを、実際使えるものに作り替えることに大いに期待し、有意義な時間が持てました。参加者全員から継続的な研修を希望する声が寄せられました。			





●出張環境学習会

環境学習広報車『エコカーゴ』に環境学習キット等を積んで、県内のイベント・学校の授業等に出張しています。

09

番号	1	イベント名等	第45回もりおか環境緑花まつり
		主催団体	もりおか環境緑化まつり実行委員会
		日時	2016年4月22日(金)～24日(日) 10:00～16:00
		場所	盛岡市 盛岡城跡公園
		参加者数	約780名
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:発電体験、ソーラークッカー湯沸し実演、環境クイズラリー及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、木の木琴、切り株の腰掛、リスの巣、いろいろな木の展示、資料配布、パネル展示	

番号	2	イベント名等	第40回久慈環境緑化まつり(1日目)
		主催団体	久慈環境緑化まつり実行委員会
		日時	2016年5月3日(火・祝) 10:00～16:30
		場所	久慈市 アンバーホール駐車場
		参加者数	約80名
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:発電体験・自転車発電体験、環境クイズラリー及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、切り株の腰掛、リスの巣、資料配布、パネル展示	

番号	3	イベント名等	第40回久慈環境緑化まつり(2日目)
		主催団体	久慈環境緑化まつり実行委員会
		日時	2016年5月4日(水・祝) 9:00～16:30
		場所	久慈市 アンバーホール駐車場
		参加者数	約200名
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:発電体験・自転車発電体験、環境クイズラリー及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、切り株の腰掛、リスの巣、資料配布、パネル展示	

番号	4	イベント名等	第40回久慈環境緑化まつり(3日目)
		主催団体	久慈環境緑化まつり実行委員会
		日時	2016年5月5日(木・祝) 9:00～15:30
		場所	久慈市 アンバーホール駐車場
		参加者数	約100名
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:発電体験・自転車発電体験、環境クイズラリー及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、切り株の腰掛、リスの巣、資料配布、パネル展示	

番号	5	イベント名等	菜の花公開2016
		主催団体	農研機構 東北農業研究センター
		日時	2016年5月15日(日) 9:00～16:00
		場所	東北農業研究センター 圃場
		参加者数	600名
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:発電体験・地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、切り株の腰掛、リスの巣、資料配布、パネル展示	

番号	6	イベント名等	環境講座・春「今日からはじめる“エコ活”宣言！」
	主催団体	(公財)盛岡市文化振興事業団・河南公民館	
	日時	2016年5月29日(日) 10:00～12:00	
	場所	河南公民館 2階 研修室	
	参加者数	15名	
	内容	テーマ:ごみ問題、身近なエコ活、生活の知恵など 内容:講話「身近なところから取り組むことの出来る省エネ・エコ術」 (講師:岩手県地球温暖化防止活動推進員 高橋 功 氏)、キューブびんキャンドルづくり	

番号	7	イベント名等	花と緑のまつり2016(1日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2016年6月3日(金) 10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	130名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー/自然環境・自然体験 内容:地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、資料配布、パネル展示、森の工作館		

番号	8	イベント名等	花と緑のまつり2016(2日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2016年6月4日(土) 10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約150名	
	内容	テーマ:自然環境・自然体験 内容:森の工作館、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、資料配布	

番号	9	イベント名等	花と緑のまつり2016(3日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2016年6月5日(土) 10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約220名	
内容	テーマ:自然環境・自然体験 内容:森の工作館、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、資料配布		

番号	10	イベント名等	あそびの教室「エコ体験教室」
	主催団体	小梨市民センター	
	日時	2016年6月11日(土) 10:00～12:00	
	場所	一関市 小梨市民センター	
	参加者数	12名	
	内容	テーマ:エコ体験 内容:水のオリンピック(平均台)、森の工作館、発電体験、リサイクルふうとうバッグづくり、環境紙芝居「ももたろう21」	

番号	11	イベント名等	100万人のキャンドルナイトinいわて2016ー夏編ー
	主催団体	環境学習交流センター	
	日時	2016年6月25日(土) 11:00～18:30	
	場所	紫波町情報交流館	
	参加者数	213名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:環境にやさしいエコバッグ教室、環境絵本読み聞かせ、小セミナー、キャンドルナイトトーク&ライブ「サタスト」、工作・体験コーナー、キャンドル点灯	

番号	12	イベント名等	平成28年度第1回「科学で楽しもう。新ローソクの科学」(ウミネコキッズ学童クラブ)
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター／環境学習交流センター 協力:夢ネット大船渡	
	日時	2016年7月27日(水)14:00～15:10	
	場所	大船渡市立大船渡小学校(ウミネコキッズ学童クラブ)	
	参加者数	約30名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:地球温暖化のお話、アース王子紙芝居、科学実験(講師:岩手大学 今井潤教授)		

番号	13	イベント名等	親子で学ぶ環境学習ツアー「めぐるちゃん環境わくわくツアー」
	主催団体	盛岡市環境部資源循環推進課	
	日時	2016年7月29日(金)13:00～14:25	
	場所	盛岡市 高松地区保健センター	
	参加者数	約17名	
内容	テーマ:リサイクル キューブびんキャンドルづくり、新聞エコバッグづくり、発電体験、森のつみ木広場		

番号	14	イベント名等	スターウォッチング☆いちのへ2016
	主催団体	一戸町建設部水環境課生活環境係	
	日時	2016年7月30日(土) 13:00～17:00	
	場所	一戸町観光天文台	
	参加者数	20名	
内容	テーマ:水・大気の保全、地球温暖化・エネルギー、自然環境、自然体験 内容:リサイクルキャンドル作り、発電体験、森のつみ木広場、パネル展示		

番号	15	イベント名等	第8回五葉湖畔の集い「元気です！水と緑の鷹生ダム」
	主催団体	「森と湖に親しむ旬間」岩手県実行委員会 大船渡地区分科会	
	日時	2016年7月31日（日）10:00～14:00	
	場所	大船渡市 鷹生ダム	
	参加者数	約80名	
内容	テーマ:自然環境・自然体験 内容:森の工作館		

番号	16	イベント名等	平成28年度第2回「科学で楽しもう。新ローソクの科学」(学童クラブゆうゆう)
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター／環境学習交流センター 協力:夢ネット大船渡	
	日時	2016年8月4日(木) 14:00～15:30	
	場所	大船渡市立北小学校(学童クラブゆうゆう)	
	参加者数	約40名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:地球温暖化のお話、アース王子紙芝居、科学実験(講師:岩手大学 今井潤教授)		

番号	17	イベント名等	釜石市立甲子公民館事業「ふれあい広場」
	主催団体	釜石市立甲子公民館	
	日時	2016年8月5日(金)9:55～12:20	
	場所	釜石市 甲子学童育成クラブ	
	参加者数	約60名	
内容	テーマ:リサイクル 内容:牛乳パックでリサイクルハガキをつくろう		

番号	18	イベント名等	「雪国の文化と生き物展」inクロステラス盛岡
	主催団体	西和賀町教育委員会、雪国文化研究所ほか	
	日時	2016年8月11日(木) 12:00～17:00	
	場所	盛岡市 クロステラス盛岡2F特設会場	
	参加者数	97名	
	内容	テーマ: 自然環境・自然体験 内容: 森の工作館、森のつみ木広場、カーボンオフセットパネル展示、自然関連図書	

番号	19	イベント名等	いわて銀河フェスタ2016
	主催団体	いわて銀河フェスタ2016実行委員会	
	日時	2016年8月20日(土) 10:00～15:30 ※イベントは20:30まで	
	場所	奥州市 奥州宇宙遊学館	
	参加者数	約100名	
	内容	テーマ: 地球温暖化・エネルギー 内容: 発電体験、自転車発電体験、ソーラークッカー湯沸かし実演、環境クイズラリー及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、資料配布	

番号	20	イベント名等	本宮ゆいっこまつり
	主催団体	本宮地域協働協議会	
	日時	2016年8月21日(日) 10:00～15:00	
	場所	岩手めんこいテレビ敷地内会場	
	参加者数	約200名	
	内容	テーマ: 水・大気の保全 地球温暖化・エネルギー 自然環境・自然体験 内容: 発電体験、ソーラーパネルと大型風力発電、ソーラークッカー湯沸かし実演、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集	

番号	21	イベント名等	東北農業研究センター公開デー2016
	主催団体	農研機構 東北農業研究センター	
	日時	2016年9月3日(土) 9:15～15:30 ※イベントは9:30～15:30	
	場所	盛岡市 東北農業研究センター	
	参加者数	約350名	
	内容	テーマ: 地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容: 発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、森のつみ木広場、木の実あそび、さわってみよう(クイズ)、切り株の腰掛、リスの巣、資料配布、センター図書、魚釣りゲーム	

番号	22	イベント名等	リサイクル工作
	主催団体	しえあハート村	
	日時	2016年9月16日(金) 13:00～15:00	
	場所	盛岡市 しえあハート村(本宮)	
	参加者数	11名	
	内容	テーマ: リサイクル工作と地球温暖化 内容: トイレットペーパーの芯を使ったリースづくり、環境のお話し	

番号	23	イベント名等	2016岩手流通センター活き活き祭
	主催団体	岩手流通センター活性化委員会	
	日時	2016年9月18日(日) 10:00～15:30	
	場所	矢巾町 盛岡地区勤労者共同福祉センター	
	参加者数	約400名	
	内容	テーマ: 地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容: 森の工作館、森のつみ木広場、発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集	

番号	24	イベント名等	第10回炎の匠展2016
	主催団体	岩手県高圧ガス保安協会北上支部	
	日時	2016年9月24日(土) 10:00～17:00	
	場所	北上市 さくらホール	
	参加者数	約100名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、切り株の腰掛、リスの巣、資料配布、センター図書	

番号	25	イベント名等	カフェド・小山の勉強会
	主催団体	ひまわりの会	
	日時	2016年9月25日(日) 13:00～16:00	
	場所	川目老人福祉センター	
	参加者数	25名	
	内容	テーマ:資源・リサイクル・環境保全、 内容:風呂敷包みと資源・紙芝居「はちどりのひとしずく」 リサイクル工作を通して資源・ごみ分別の意識向上	

番号	26	イベント名等	出張環境学習会in北厨川小学校「つながろう！大沢！きたくり！」
	主催団体	盛岡市立北厨川小学校	
	日時	2016年10月11日(火) 10:30～12:15	
	場所	盛岡市立北厨川小学校小学校 図工室	
	参加者数	6年生児童55名 教師3名	
内容	テーマ:リサイクル 内容:・キューブびんキャンドルづくり、分別カードゲーム		

番号	27	イベント名等	森林総合研究所一般公開「森を知る」
	主催団体	国立研究開発法人森林総合研究所 東北支所	
	日時	2016年10月15日(土) 10:00～15:30	
	場所	盛岡市 国立研究開発法人森林総合研究所 東北支所	
	参加者数	約150名	
	内容	テーマ:自然環境・自然体験、地球温暖化・エネルギー 内容:森のつみ木広場、木の木琴、さわってみよう(クイズ)、切り株の腰掛、リスの巣、バードコール、いろいろな木の展示、発電体験、環境クイズラリー及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、資料配布、センター図書	

番号	28	イベント名等	いわて温暖化フェア2016in久慈(久慈地方産業まつり)
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター／環境学習交流センター	
	日時	2016年10月22日(土)～23日(日)	
	場所	久慈市文化会館(アンバーホール)	
	参加者数	約600名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:森のつみ木広場、発電体験、ソーラークッカー展示、DVD上映、パネル展示、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集	

番号	29	イベント名等	住宅祭2016
	主催団体	住宅祭2016実行委員会	
	日時	2016年10月30日(日) 9:30～15:00	
	場所	一関市総合体育館(ユードーム)	
	参加者数	約150名	
	内容	テーマ:住宅に関する省エネ 内容:地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、発電体験、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、切り株の腰掛、リスの巣、資料配布、センター図書、うちエコ診断(うちエコ診断士 花澤淳氏)	

番号	30	イベント名等	ゆいっとサロン
	主催団体	NPO法人ゆう・もあ・ねっと	
	日時	2016年11月7日(月) 13:30～15:30	
	場所	紫波町古館公民館	
	参加者数	19名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:リサイクルキャンドル作り、星ゆい灯り作成	

番号	31	イベント名等	日常で出来るエコな取り組みとリサイクル工作
	主催団体	モーリオの空(しえあハート村)	
	日時	2016年11月13日(日) 10:00～12:00	
	場所	盛岡市 しえあはーと村	
	参加者数	8名	
	内容	テーマ:ごみ、資源 内容:身近にできる取り組み、リサイクル工作	

番号	32	イベント名等	日詰子ども教室
	主催団体	NPO法人ゆう・もあ・ねっと	
	日時	2016年11月19日(土) 10:00～12:00	
	場所	紫波町中央公民館(日詰公民館)	
	参加者数	18名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:リサイクルキャンドル作り、星ゆい灯り作成	

番号	33	イベント名等	岩手県環境保健研究センター一般公開
	主催団体	岩手県環境保健研究センター	
	日時	2016年11月23日(水・祝)9:30～15:30	
	場所	盛岡市 岩手県環境保健研究センター	
	参加者数	約250名	
	内容	テーマ:自然環境・自然体験、地球温暖化・エネルギー 内容:新聞エコバッグづくり、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、切り株の腰掛、リスの巣、発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、資料配布	

番号	34	イベント名等	平成28年度滝沢市環境フォーラム
	主催団体	滝沢市	
	日時	2016年11月26日(土) 13:30～15:15	
	場所	滝沢市 ビッグルーフ滝沢	
	参加者数	約40名	
	内容	テーマ:自然環境・自然体験、地球温暖化・エネルギー 内容:森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、切り株の腰掛、リスの巣、発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、資料配布、図書閲覧	

番号	35	イベント名等	えいごdeキャンプ
	主催団体	主催:NPO法人NICE／協力:自然遊びクラブ	
	日時	2016年12月11日(日) 9:30～11:30	
	場所	滝沢市 国立岩手山青少年交流の家	
	参加者数	約50名	
	内容	テーマ:自然環境・自然体験・地球温暖化・エネルギー 内容:森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、切り株の腰掛、リスの巣、発電体験(自転車発電機、クリスマスver.発電キット等)、図書閲覧	

番号	36	イベント名等	100万人のキャンドルナイトinいわて2016ー冬編ー
	主催団体	環境学習交流センター	
	日時	2016年12月18日(日) 11:00～18:30	
	場所	紫波町情報交流館	
	参加者数	287名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:リサイクルキャンドル作り、松ぼっくりのミニツリー作り、森のつみ木広場、発電体験、着物リフォーム作品展示、キャンドルナイトトーク&ライブ、キャンドル点灯 等	

番号	37	イベント名等	平成28年度第3回「科学で楽しもう。新ローソクの科学」(放課後学童クラブさくらりっこ)
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター／環境学習交流センター 協力:夢ネット大船渡	
	日時	2017年1月6日(金)	
	場所	大船渡市立盛小学校(放課後学童クラブさくらりっこ)	
	参加者数	40名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、静電気 内容:地球温暖化のお話、アース王子紙芝居、科学実験(講師:岩手大学 今井潤教授)		

番号	38	イベント名等	冬休み青少年学級
	主催団体	町立一方井公民館	
	日時	2017年1月13日(金) 10:00～11:30	
	場所	町立一方井公民館	
	参加者数	児童36名、引率1名、公民館スタッフ4名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー・リサイクル 内容:キューブびんキャンドルづくり、環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、発電体験、森のつみ木広場		

番号	39	イベント名等	第3回サイエンスおはなし会
	主催団体	紫波町図書館	
	日時	2017年2月5日(日) 10:30～12:00	
	場所	紫波町情報交流館 市民交流ステージ	
	参加者数	約20名	
内容	テーマ:自然科学 内容:自然のふしぎクイズ、森の工作館、リサイクルふうとうバッグづくり		

番号	40	イベント名等	矢巾東小学校 第5学年 総合的な学習の時間 『地球環境と私たちの生活』
	主催団体	矢巾町立矢巾東小学校	
	日時	2017年2月16日(木) 13:40～14:35	
	場所	矢巾町立矢巾東小学校	
	参加者数	生徒95名 学校関係者4名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー・省エネ 内容:地球温暖化の解説・発電体験		

番号	41	イベント名等	カシオペア環境フェスティバル
	主催団体	カシオペア環境研究会	
	日時	2017年2月25日(土) 10:00～15:00	
	場所	二戸市シビックセンター	
	参加者数	120名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:発電体験・自転車発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集(COOL CHOICE兼用)、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、切り株の腰掛、木の木琴、関連図書、リスの巣、資料配布		

番号	42	イベント名等	矢巾東小学校 第5学年 総合的な学習の時間 『地球環境と私たちの生活』
	主催団体	矢巾町立 矢巾東小学校	
	日時	2017年3月3日(金) 13:40～14:25	
	場所	矢巾町立 矢巾東小学校	
	参加者数	生徒95名 学校関係者6名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー・省エネ 内容:地球温暖化の解説・発電体験		

番号	43	イベント名等	平成28年度 県南圏域環境交流フォーラム
	主催団体	特定非営利活動法人奥州・いわてNPOネット	
	日時	2017年3月3日(金) 13:30～16:30	
	場所	奥州市 水沢グランドホテル	
	参加者数	約100名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:カーボンオフセット展示、COOL CHOICE募集		

番号	44	イベント名等	第5回サイエンス講座事業 いちのへ☆星空講座
	主催団体	一戸町立図書館	
	日時	2017年3月4日(土)13:00～14:40 ※センター担当分は13:40～	
	場所	一戸町コミュニティセンター	
	参加者数	19名	
内容	テーマ: 星空環境、リサイクル 内容: 講話「いちのへ☆星空講座」(講師: 岩手県地球温暖化防止活動推進員 吉田偉峰氏)、リサイクルキャンドルづくり		

●流域活動支援

「岩手県ふるさと森と川と海の保全及び創造に関する条例」に基づく流域基本計画により、取組を推進するためのネットワーク作りや活動のコーディネートや情報提供を行っています。

10

番号	1	イベント名等	第6回釜石・大槌地域環境懇談会
		主催・協力	環境学習交流センター／岩手県地球温暖化防止活動推進センター
		日時	2016年5月19日(木)13:30～15:30
		場所	釜石地区合同庁舎 2階 相談室4
		参加者	行政、環境団体等の関係者7名
内容	情報提供、温暖化対策地域協議会や流域協議会など環境保全活動について情報交換		

番号	2	イベント名等	第7回釜石・大槌地域環境懇談会
		主催・協力	環境学習交流センター／岩手県地球温暖化防止活動推進センター
		日時	2016年7月25日(月)13:30～15:30
		場所	釜石地区合同庁舎 2階 相談室4
		参加者	行政、環境団体等の関係者、釜石・大槌地域の「保全の会」メンバー
内容	【第1部】情報提供、地域の環境活動について検討 【第2部】釜石・大槌地域流域ビジョンに係る意見交換		

番号	3	イベント名等	第9回 森と海とを結ぶ緑の復元活動 松尾鉱山跡地の植樹活動
		主催・協力	NPO法人 環境生態工学研究所、松尾鉱山跡地再生の森協議会
		日時	2016年10月2日(日)9:00～15:30
		場所	八幡平市 緑が丘 松尾鉱山跡地 元堆積場(標高1000m)
		参加者	10名
内容	植樹活動(カキ殻や海藻の残渣などを酸性の土壌の改良材として利用している、森と海をつなぐ復元活動)		

番号	4	イベント名等	「釜石・大槌地域環境懇談会」関連団体の活動調査、意見交換等
		主催・協力	環境学習交流センター／岩手県地球温暖化防止活動推進センター
		日時	2016年10月12日(水)
		場所	大槌町役場、釜石市森林組合、宝来館、箱崎町白浜 等
		参加者	11名
内容	防潮林の植樹活動に関する場所の選定、関係者への情報収集・協力依頼など		

番号	5	イベント名等	盛岡広域管内流域協議会
		主催・協力	盛岡広域振興局保健福祉環境部環境衛生課
		日時	2016年11月21日13:30～15:30
		場所	盛岡地区合同庁舎
		参加者	協議会メンバーなど34名
内容	流域協議会設置要綱改正、流域基本計画作成の報告、管内流域協議会の取組について意見交換		

番号	6	イベント名等	海岸林再生実行委員会(仮称)に向けた顔合わせ(環境懇談会メンバーへの呼びかけ・案内)
		主催・協力	環境学習交流センター
		日時	2016年12月14日(水)15:00～17:30
		場所	宝来館(釜石市鶴住居)
		参加者	根浜町内会、行政、森林組合、環境関連団体等のメンバー16名
内容	海岸林再生に向けた取組み状況の情報提供、意見交換		

番号	7	イベント名等	森・里・川フェスタ～みんなでつくる恵み豊かな水と緑の流域～
	主催・協力	盛岡広域振興局保健福祉環境部環境衛生課	
	日時	2016年12月17日(日)10:00～15:30	
	場所	アイーナ4階県民プラザ、5階501会議室、環境学習交流センター内	
	参加者	－	
内容	盛岡広域管内流域基本計画の周知イベント、新キャラクターの命名式、展示、クイズラリー		

番号	8	イベント名等	海岸林再生実行委員会に向けた会合
	主催・協力	環境学習交流センター	
	日時	2017年1月25日(水)14:00～	
	場所	宝来館(釜石市鶴住居)	
	参加者	根浜町内会、行政、環境関連団体等のメンバー15名	
内容	海岸林再生に向けた取組み状況についての意見交換等、今後の活動について		

番号	9	イベント名等	海岸林再生実行委員会打合せ(プレ植樹祭、今後の取組みについて)
	主催・協力	環境学習交流センター	
	日時	2017年2月20日(月)14:00～16:30	
	場所	宝来館(釜石市鶴住居)	
	参加者	根浜町内会、行政、森林組合、環境関連団体等のメンバー15名	
内容	海岸林再生“プレ植樹祭”に向けた意見交換、今後の活動について		

番号	10	イベント名等	環境講演会～流域協議会総会
	主催・協力	県北広域振興局保健福祉環境部	
	日時	2017年2月21日(火)13:30～14:40 ※流域協議会総会 14:50～16:00	
	場所	久慈地区合同庁舎6階 大会議室	
	参加者	43名	
内容	温暖化・エネルギー問題の身近な話題提供(電気自動車教材PIUSの取組、だらすこ市民共同発電所など)		

番号	11	イベント名等	けせん環境フォーラム2017
	主催・協力	けせん環境フォーラム実行委員会	
	日時	2017年2月25日(土)13:30～17:00	
	場所	岩手県立福祉の里センター 2F 研修室C・D	
	参加者	50名	
内容	基調講演「三陸／いのちと水の循環」講師:朝日田 卓 氏(北里大学 教授) 講演「まちを油田に～地域資源の利活用で地域の環境を守ろう～」講師:染谷 ゆみ 氏(株式会社ユーズ代表取締役) 事例発表(県内事例)「環境保全型農業を目指して～バイオディーゼル燃料を農業、発電、節電に使いこなす～」 発表:家子 秀都 氏(有限会社ピース 代表取締役) 事例発表(市内事例)「被災者支援と生活環境について～夢ネット大船渡の活動から～」 発表:岩城 恭治 氏(特定非営利活動法人夢ネット大船渡 理事長)		

● 岩手県地球温暖化防止活動推進センター

●CO₂ダイエットいわて倶楽部

11

岩手県に住んでいる私たち一人ひとりが「身近にできる8つのCO₂ダイエット」に取り組むことで地球温暖化防止につなげようという県民運動です。2017年3月までのサポーター数は、52,585名です。

毎月配信するメルマガでは、その時々開催される行事やタイムリーなお知らせ記事を中心にお届けし、その他、取材を交えた特集記事や先進的な事業所の取組を紹介するコーナー等を不定期で連載しています。

	特集・テーマ(不定期)	おらほの取組紹介します(不定期)
7月号	◆夏の節電2016 ◆『できることからECOアクション!』表彰式レポート	
10月号	もったいない・いわて3R運動	北上製紙株式会社
3月号	◆いわて温暖化防止フェア2017レポート! ◆「環境マネジメントスキルアップセミナー」報告	

●地球温暖化を防ごう隊

「地球温暖化を防ごう隊」とは、将来、地球温暖化の影響を受ける可能性のある小学生を対象として、家庭でできる身近な省エネルギー等の取組を通して、地球温暖化防止に対する意識を高めることを目的とした活動です。

参加する小学生を「地球温暖化を防ごう隊員」に任命し、各家庭において地球温暖化対策を任務として遂行してもらいながら、普段の生活の見直しや環境にやさしい取組などに気づき、実践して、家庭での省エネルギー活動に対する知識と理解を深めます。



* H28年度地球温暖化を防ごう隊発表会

地球温暖化を防ごう隊活動発表会では、一般の方にもご参加いただき、子どもたちの取組みやアイデアの発表をご覧いただいています。平成28年度は、2017年1月に「いわて温暖化防止フェア2017～つなげよう 未来へ～」にて開催しました。



平成28年度地球温暖化を防ごう隊 & イオンチアーズクラブ活動発表会

- 日時: 2017年1月28日(土)
- 会場: 盛岡市 イオンモール盛岡
- 発表校・団体
 - ・紫波町立水分小学校
 - ・イオン盛岡店チアーズクラブ
 - ・イオン盛岡南店チアーズクラブ

「ecoチャレンジいわて」は、岩手のみなさんの省エネ・節電活動を応援するキャンペーンです。

■ecoチャレンジいわて・夏／冬

各家庭における省エネ・節電行動を促進することを目的とした県民参加型のキャンペーンです。今年度は、夏季と冬季の計2回開催しました。

キャンペーンの内容は、家庭の冷房や暖房の使用を減らし、地域全体の省エネを目指すため、キャンペーン期間中に開催した「いわてクール(ウォーム)シェアスポット」対象施設・地点を記入し応募していただく「クールシェア・コース」(夏季)及び「ウォームシェア・コース」(冬季)と、節電に取組み、家庭の電気使用量が前年同月分よりを削減できた分を応募していただく「チャレンジ・コース」の2つを実施しました。応募者には、抽選でわんこきょうだい椀(岩手県産漆を使用した汁椀)や県産品詰合せセット、QUOカードをプレゼントしました。なお、本キャンペーンの結果については、キャンペーンサイトにて公開しています。

※キャンペーンサイト: <http://www.aiina.jp/environment/ecochalle/>

1. 省エネ・節電キャンペーン第1弾 ecoチャレンジいわて・夏

- 実施期間: 2016年7月～9月
- 応募者数: 265名(取組世帯家族のべ人数851名)
- 電気使用量削減量: 3,126kWh/月(取組世帯数77世帯) ※前年同月との比較
- いわてクールシェアスポット(協力施設): 82箇所
- 賞品: QUOカード500円分50名、わんこきょうだい椀3名

2. 省エネ・節電キャンペーン第2弾 ecoチャレンジいわて・冬

- 実施期間: 2016年12月～2017年2月
- 応募者数: 265名(取組世帯家族のべ人数824名)
- 電気使用量削減量: 4,455kWh/月(取組世帯数73世帯) ※前年同月との比較
- いわてウォームシェアスポット(協力施設): 88箇所
- 賞品: QUOカード500円分50名、岩手県産品(岩泉・久慈・宮古・野田)詰合せセット5名

	夏季	冬季
応募者数(口数)	265名	265名
取組世帯家族のべ人数	851名	824名

○電気使用量削減量の合計

	kWh/月
7～9月	3,126
12～2月	4,455
計	7,581

ecoチャレンジいわて チラシ

▼夏(オモテ)



▼夏(ウラ)



▼冬(オモテ)



▼冬(ウラ)



●いわて温暖化防止フェア2017～つなげよう未来へ～

13

温暖化対策をテーマとした講演会、パネル展、表彰、県内の優れた事業所・地域の活動事例発表、省エネ設備等関連企業からの出展等を実施するイベントです。

開催日：2017年1月28日(土)・29日(日) 場所：イオンモール盛岡

2階 イオンホール

●講演会

講座・イベント名	楽しんでいますか？ 地域に根ざしたサステナブルライフ	
講師	講師:大和田 順子 氏 ((一社)ロハス・ビジネス・アライアンス 共同代表)	
日時	1/29(日) 13:30～15:00	
参加者数	34名	
内容	人と人、人とコミュニティ、人と自然のつながりを大切にしたいサステナブルな暮らし方について紹介。	

●ワークショップ

講座・イベント名	地元産のそば粉で十割そば打ち体験	
講師	鈴木 千里 氏(環境アドバイザー)	
日時	1/28(土) 13:30～15:00	
参加者数	20名	
内容	滝沢産のそば粉を使ったそば打ち体験。地産地消や伝統のお話し。	



1階 イーハートヴ広場

講座・イベント名	オープニングセレモニー／地球温暖化を防ごう隊&イオンチアーズクラブ活動発表会	
日時	1/28(土)13:00～14:30	
参加者数	80名	
内容	・温暖化防止いわて県民会議 会長挨拶 ・「触れる地球」除幕式 ・地球温暖化を防ごう隊活動発表(紫波町立水分小学校) ・イオンチアーズクラブ活動発表(イオン盛岡チアーズクラブ／イオン盛岡南チアーズクラブ)	
	  	

●ワークショップ

講座・イベント名	岩手大学理工学部 実験「エネエコ＆プチかみなり」	
日時	1/28(土) 15:00～15:30	
参加者数	34名	
内容	地球温暖化のお話し、CO ₂ と空気の重さ比べ、雷の性質実験等。	

講座・イベント名	岩手県環境保健研究センター「地球温暖化とともに蚊がやってくる」	
日時	1/29(日)11:00～11:30	
参加者数	15名	
内容	地球温暖化と共に生息域が北上してきているヒトスジシマカの紹介や、蚊の生態についてのお話し。	

講座・イベント名	岩手大学理工学部実験「いろんなエネルギー体験・工作教室」	 
日時	1/29(火)12:00～12:30	
参加者数	60名	
内容	地球温暖化のお話し、CO ₂ と空気の重さ比べ、雷の性質実験等。	

講座・イベント名	住工房森の音 桜田文昭氏「エコビレッジを作ろう」	 
日時	1/29(日)14:00～14:30	
参加者数	30名	
内容	皆が思い描く理想の家、人や環境にやさしい家を描いて集めてエコビレッジを完成させる。	

講座・イベント名	岩手県地球温暖化防止活動推進員 高橋功氏「お家の省エネ・コソあれこれ」	 
日時	1/29(日)15:00～15:30	
参加者数	24名	
内容	家庭でできるちょっとお得なエコ情報の紹介。	

●エココンサート

出演者	盛岡サクソフォンアンサンブル	
日時	1/28(土) 11:00～	
参加者数	186名	

出演者	ワンマンバンド大道芸人 高橋ヒロヤス	 
日時	1/29(日) 10:30～	
参加人数	100名	

出演者	口笛おじさん	
日時	1/29(日) 13:00～	
参加人数	159名	

●体験・工作コーナー

講座・イベント名	新聞バッグ作り体験	
講師	岩手県環境生活部資源循環推進課	
日時	1/28(土) ①11:30～12:00／②14:30～15:00	
参加者数	40名	
内容	新聞紙を使って素敵なエコバッグを作製。	

講座・イベント名	マイ箸作り体験	
講師	岩手県地球温暖化防止活動推進員 川邊 弥生 氏	
日時	1/29(日) ①11:00～12:00／②13:30～15:00	
参加者数	50名	
内容	竹を削って世界に1つのマイ箸作り。	

講座・イベント名	エコドライブシミュレーター体験	
日時	両日 10:00～16:00	
参加者数	208名	
内容	エコドライブをゲーム感覚で体験できるシステムの体験コーナー。	

講座・イベント名	ミニカー競争	
協力	東北地方環境事務所	
日時	両日 10:00～16:00	
参加者数	700名	
内容	手回し発電で作った電気でミニカーを走らせ、走行距離を競うゲーム。参加者には景品も。	

講座・イベント名	触れる地球	
協力	久慈市産業経済部観光交流課／アラカワ ケンスケ 氏	
日時	両日 10:00～16:00	
参加者数	220名	
内容	球体ディスプレイで見て触れるデジタル地球儀の展示。様々なプログラムが入っており、気温変化や降水量変化等も表示できる。	

講座・イベント名	環境学習交流センターコーナー	
日時	両日 10:00～16:00	
参加者数	1,048名	
内容	木の実&廃材工作コーナー／手回し発電体験／県産材つみ木広場／うちエコ診断コーナー	

●環境関連展示

日時	両日 10:00～16:00
参加者数	—
内容	・ECOアクション賞 受賞企業紹介 ・岩手県企業局 ・岩手大学環境マネジメント学生委員会 ・環境保健研究センター 他

●いわて温暖化防止フェア2016～つなげよう未来へ～ in久慈

盛岡市で開催される温暖化防止フェアをベースに、「地域版フェア」として地元団体等と連携しイベントを開催しました。

開催日:2016年10月22日(土) 10:00～16:00／23日(日) 10:00～15:00 **場所:**久慈市文化会館 アンバーホール

●外テント展示&体験コーナー

講座・イベント名	太陽光エネルギーで木工工作／漁師彫りによる一本彫り実演	
講師	深渡 栄一 氏	
参加者数	620名	

講座・イベント名	県産間伐材を使ったつみ木コーナー／発電体験コーナー／ソーラークッカー	
参加者数	400名	

●アンバーホール内展示&体験コーナー

講座・イベント名	ミニカーを走らせよう！体験教室コーナー 地球温暖化・気候変動に関するDVD上映・パネル展示	
協力	久慈市生活福祉部生活環境課／岩手大学理工学部	
参加者数	200名	

●岩手県地球温暖化防止活動推進員派遣事業

14

県民の方が地球温暖化などに関する研修会等を開催する場合に、その研修会の講師として地球温暖化防止活動推進員を派遣する事業です。平成28年度県内各地で講演等、81回の派遣を行いました。

実施日	4月17日	主催者	一関市川崎市民センター	推進員	徳谷 喜久子
		対象	川崎地域婦人団体協議会 会員		
研修会	川の大楽校講座 女性コース				
テーマ	家庭でできる省エネ・創エネ～正味ゼロエネルギーを目指して				
内容(推進員より)	・事前に参加者に伝票を持参するよう告知して・電気ひと月の使用量は？以下、ガス・灯油・ガソリンについて意識してもらい・日本の1世帯当たりのCO₂排出量の内訳と岩手県の1世帯当たりのCO₂排出量の内訳の説明。 ・CO₂排出係数を提示して・ひと月の電力消費量からのCO₂排出量は？→冷蔵庫を例にとつての電力消費量の比較・ガソリンからのCO₂排出量は？→対策としてのエコドライブのヒント・太陽光発電を導入するときには・各地の日照時間の比較・年間発電量、消費量、売電量、買電量を表示・太陽光発電は元が取れるか？・再生可能エネルギーを導入した場合の各市町村別の面積当たりのCO₂排出量は・エネルギー面では大都市は大赤字！・地方こそ豊か！一関も豊か！				

実施日	4月17日	主催者	一関市川崎市民センター	推進員	佐々木 勝裕
		対象	川崎町内女性リーダー		
研修会	川の大楽校講座 女性コース				
テーマ	家庭でできる省エネ・創エネ～正味ゼロエネルギーを目指して				
内容(推進員より)	・最近の異常気象について・2013年7月の一関での豪雨→解析雨量・身近での火災の例→結局、雨の降り方が変わった！まとめ 異常気象は自然のゆらぎの中で起きますが、頻度が増したりその度合いが強くなるのは地球温暖化の影響と考えられています。それを緩和するには、省エネと創エネが大切です！・事前に参加者に伝票を持参するよう告知して・電気ひと月の使用量は？以下、ガス・灯油・ガソリンについて意識してもらい・日本の1世帯当たりのCO₂排出量の内訳と岩手県の1世帯当たりのCO₂排出量の内訳の説明・CO₂排出係数を提示して・ひと月の電力消費量からのCO₂排出量は？→冷蔵庫を例にとつての電力消費量の比較・ガソリンからのCO₂排出量は？→対策としてのエコドライブのヒント・太陽光発電を導入するときには・各地の日照時間の比較。 ・年間発電量、消費量、売電量、買電量を表示・太陽光発電は元が取れるか？・再生可能エネルギーを導入した場合の各市町村別の面積当たりのCO₂排出量は・エネルギー面では大都市は大赤字！・地方こそ豊か！一関も豊か！・最近の異常気象について・2013年7月の一関での豪雨→解析雨量・身近での火災の例→結局、雨の降り方が変わった！まとめ 異常気象は自然のゆらぎの中で起きますが、頻度が増したりその度合いが強くなるのは地球温暖化の影響と考えられています。それを緩和するには、省エネと創エネが大切です！				

実施日	5月23日	主催者	一関美容組合	推進員	徳谷 喜久子
		対象	美容組合員		
研修会	一関支部講習会				
テーマ	地球温暖化対策				
内容(推進員より)	美容師さん向けに前もって業界の省エネ対策と課題を調べた。 参加者が殆ど女性だということで、家庭からのCO₂削減ということで冷蔵庫の省エネについて少し時間を取った。 省エネを殆ど意識していないということで、身近な所からの省エネについて話した。受講者の反応は、一所懸命に真剣に聴講してくれた。				

実施日	5月29日	主催者	盛岡市河南公民館	推進員	高橋 功
		対象	一般		
研修会	環境講座・春「今日からはじめる“エコ活宣言！”」				
テーマ	主婦層女性向けエコ活講座				
内容(推進員より)	1.電力自由化については、契約の切替は慌てずに自分に合ったものを選ぶこと。2.自然エネルギーを使った発電では、再生可能エネルギー発電を体験。3.家庭でできる省エネでは、各家庭からの二酸化炭素排出量の多い電気と車について、これから活躍する冷蔵庫の上手な使い方や、車のエコドライブのポイント等。				

実施日	5月30日	主催者	奥州市生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	水沢小学校5年生4クラス120人		
研修会		奥州市環境学習授業「地球温暖化エネルギーとごみリサイクルに関する学習会」			
テーマ		地球温暖化・エネルギーについて			
内容(推進員より)		・今後の総合学習の中で 学びを進めるきっかけとしたいという事だったので、なぜ？に気づけるよう対話しながら進めた・ごみ減量につながるリサイクル学習では、実際に分別体験から奥州市のリサイクルについて学び、家庭での実践のきっかけにした・地球温暖化もごみやリサイクルの問題も私たちの暮らし方やエネルギーの使い方と大きなかわりがある事を気づけるよう進めた。			

実施日	6月5日	主催者	高森高原まつり実行委員会	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般来場者		
研修会		高森高原まつり星空環境体験コーナー			
テーマ		星空環境体験・昼間の天体観察			
内容(推進員より)		・一戸町周辺地域で見られる星空環境の説明。 ・光害、及びエネルギー消費についての説明。 ・地球温暖化の基礎的メカニズムと地域環境の関係性の解説。 ・太陽エネルギーの解説。			

実施日	6月6日	主催者	岩泉町立岩泉小学校・岩泉町立岩泉中学校	推進員	鳥山 和夫
		対象	小中学校の生徒15名		
研修会		Kids'ISO14000プログラム導入授業			
テーマ		Kids'ISO14000プログラム導入授業			
内容(推進員より)		町環境施策の一環としてのKids'ISO14000プログラム導入に際し、同プログラム初級編の実施に向けて授業を実施した。			

実施日	6月18日	主催者	NPO法人 HAHATO.CO	推進員	川邊 弥生
		対象	子どもと保護者		
研修会		親子自由研究「プラ」でプラ版工作			
テーマ		リサイクル工作			
内容(推進員より)		リサイクルの意識と有効な再利用を体験とともに学ぶ。 プラスチック版に文字や絵を書いて、オープンで焼くことでキーホルダーやアクセサリーが出来る。プラスチックのRマークのものが家庭ではどんなものがあるか？ペットボトルはR1となっておりR6のマークがついているものはプラ版に活用できるなど楽しみながらリサイクルを学ぶことができたようです。			

実施日	6月22日	主催者	北上市立和賀東小学校	推進員	川邊 弥生
		対象	小学4年生児童と教員		
研修会		「未来の地球と私たちの暮らし」(子供と始める暮らしのエコチャレンジに係る事前説明会)			
テーマ		地球温暖化について			
内容(推進員より)		「地球温暖化の最新情報 未来の地球と私たちの暮らし」をパワーポイントで説明①2100年未来の天気予報 ②2100年未来の台風情報 ③世界の平均気温 ④二酸化炭素の性質 ⑤温暖化の影響 ⑥私たちができること ⑦岩手県の温暖化対策8つのCO ₂ ダイエット ⑧ハチドリの一しずく。 北上市が実施している小学5年生のエコチャレンジは夏休み中に2週間取り組みます。電気や水道・ゴミの分別など家族と一緒に取り組みますので事前説明をしました。子供・リポートコミュニケーター用のパワーポイントを活用したので、分かりやすくお話をしました。レジ袋の削減では、ペットボトルをリサイクルしたエコ風呂敷でボトルホルダーを作って見せました。クイズでは全員参加で答えてくれて楽しい講座になりました			

実施日	6月25日	主催者	金ヶ崎中央生涯教育センター	推進員	川邊 弥生
		対象	町内の小学生		
研修会		放課後こども教室「キッズクラブ」			
テーマ		エコキャンドル作成			
内容(推進員より)		ライトダウン一斉行動への参加を促し、地球温暖化について考えるイベントの一環として、廃油を活用したエコキャンドル作りを実施。家庭から出る天ぷら等の廃油は川に流すと環境汚染の原因や、家庭の排水管も詰まるため、適正な処理方法の説明。エコキャンドル作りでは、給食センターの廃油を活用し、容器は各自家庭からガラス容器など持参した。ゴミ減量の3R・リデュース・リユース・リサイクルについても説明。エコキャンドルの材料は、ほとんどが家庭にあるもので作れるので、更に個性あふれるキャンドル作りを家族と一緒に作成してほしい。牛乳パックの夢あかりスタンドも紹介した。			

実施日	6月27日	主催者	軽米町立軽米小学校	推進員	坂下 洋子
		対象	4,5,6年生児童31名		
研修会		地球温暖化を防ごう隊事前学習			
テーマ		地球温暖化を防ごう隊事前学習			
内容(推進員より)		1. 地球儀ビーチボールを利用して導入。地球儀ビーチボールと風呂敷を使用して簡単に温暖化の仕組みを伝える。2. パネルを中心に温暖化の現状を伝える。3. グループに分け、カードゲームを利用して自分たちで取り組める、独自の省エネ対策を考えてもらい、その後グループ代表が発表し全員で共有する。4. みんなの発表を受けまとめ。自分たちができるところからの取り組みを確認。5. 担当の先生から「地球温暖化をふせごう隊員ノート」をベースにした取り組みの説明。			

実施日	6月28日	主催者	宮古市地球温暖化対策地域協議会	推進員	坂下 洋子
		対象	地域対策協議会会員		
研修会		宮古市地球温暖化対策地域協議会 講演会			
テーマ		地球温暖化			
内容(推進員より)		画像と動画を基に、スイスの氷河が融け出している様子や、ドイツの物を大切にする文化、ゴミ収集のシステム等について話した。			

実施日	7月1日	主催者	野田村自然エネルギー学校		吉田 偉峰
		対象	一般		
研修会		野田村自然エネルギー学校			
テーマ		銀河から岩手を眺める 夏の星空観察と解説			
内容(推進員より)		野田村周辺地域で見られる星空環境の説明。光害、及びエネルギー消費についての説明。震災当時の星空と復興の現状についての説明。太陽、恒星のエネルギーの解説。			

実施日	7月1日	主催者	盛岡市立杜陵小学校PTA	推進員	川邊 弥生
		対象	杜陵小学校児童と保護者		
研修会		杜陵小学校6学年親子レク			
テーマ		マイ箸づくり			
内容(推進員より)		環境学習と卒業に向けた記念品を親子で作成し、コミュニケーションを図るため。始めに温暖化の概要と温暖化に備えること・温暖化を防ぐこと・減らすことなど説明。身近に出来るマイバック・マイはし・マイペットボトルを実物で紹介。エコ風呂敷の紹介。竹を削ってマイはし作りの体験。割りばしの使用は1人あたり200膳で年間257億膳の割りばしを消費しており、2階建ての木造住宅が2万軒建つとも言われている。割りばしはほとんどが中国産。マイはしを持つことで森林破壊や環境への関心を持つことの大切さを説明。			

実施日	7月4日	主催者	北上市立江釣子小学校	推進員	川邊 弥生
		対象	小学4年生児童109名教職員3名市職員1名		
研修会		「地球温暖化を防ごう隊」事前学習			
テーマ		「地球温暖化を防ごう隊」の取り組みについて			
内容(推進員より)		地球温暖化の最新情報 未来の地球と私たちの暮らし」をパワーポイントで説明①2100年未来の天気予報 ②2100年未来の台風情報など ③世界の平均気温 ④二酸化炭素の性質⑤温暖化の影響 ⑥私たちができること⑦岩手県の温暖化対策8つのCO ₂ ダイエット⑧ハチドリの一ひとしずく⑨ごみ減量の3Rについてはマイペットボトル、マイ箸・マイバッグや風呂敷の活用など説明			

実施日	7月4日	主催者	岩手県美容業生活衛生同業組合花巻支部	推進員	薄井 信次
		対象	組合員女性		
研修会		「地球温暖化って何」			
テーマ		温暖化について業界として何ができるか			
内容(推進員より)		美容室でお客様との会話の中で正しい知識で温暖化の話ができる事。業界の省エネ対策法について。			

実施日	7月8日	主催者	塩野義製薬株式会社 金ヶ崎工場	推進員	高橋 良和
		対象	従業員、関連会社、協力会社		
研修会		環境後援会			
テーマ		エコドライブ講習会			
内容(推進員より)		昨年に続き2回目の講演。今年は、エコドライブの依頼。しかし会社の目的は環境意識向上と地球温暖化防止活動の推進にある。そのためDVDの一方的な解説では時間が不足。推進員としての話の展開を自由にできるレジメを使って、温暖化防止の解説を含め、質問も多用し進めた。①エコドライブは、主目的である温室効果ガス削減のための一手段であるので、これの確認。②運転前にやるべきこと、例えば出来るだけ車利用の時間と距離を減らす工夫など、普段の環境意識の大切さを伝える。また自転車は単に小屋にあるだけでなく、必要な時に使えるように、出しやすい場所にあるか、タイヤの空気量は、等を普段から確認する。③エコドライブ操作のポイントは、特に発進時、巡行時にあるのでこれを中心に説明した。■ISO14001の環境目標の決め方の事例を、各部署ならではの、日常業務に沿った視点から見つけることで、部署別が自分のこととして、取り組みやすいようにしてはどうかの提案をする。			

実施日	7月8日	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	奥州市立衣川小学校4年児童・教諭2名		
研修会		奥州市環境学習事業			
テーマ		市民の環境に対する理解と認識を深める			
内容(推進員より)		「ごみ減量・リサイクル」の学習・ごみが増えた背景・ごみが増えるとなぜ困る?・私たちにできる事をパネルを使って講話、ごみの発生抑制の大切さを伝えた・ごみの分別体験、リサイクルの仕方を体験で学び家庭や学校での取り組みにつなげるきっかけ作りとした。			

実施日	7月9日	主催者	盛岡市環境生活部	推進員	川邊 弥生
		対象	一般		
研修会		盛岡市環境学習講座「エコ石鹸づくりとマイ箸づくり」			
テーマ		リサイクル「エコ石鹸づくりとマイ箸づくり」			
内容(推進員より)		家庭で使用した廃油で、石鹸作りをして資源の循環を考える講座。自然素材の有効利用やゴミの発生抑制や減量などを説明。竹を削ってマイはし作りの体験。割りばしの使用は1人あたり200膳で年間257億膳の割りばしを消費している。割りばしはほとんどが中国産。マイはしを持つことで森林破壊や環境への関心を持つことの大切さを説明。			

実施日	7月13日	主催者	一戸町コミュニティセンター	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般		
研修会		第4回サイエンス講座 いちのへ☆星空講座			
テーマ		星空環境や天体観察			
内容(推進員より)		一戸町、及び二戸地域で見られる星空環境の説明。光害、及びエネルギー消費についての説明。市民参加型の環境調査の実例の紹介。星空環境の実測調査手法の開発とサンプル調査。一戸周辺地域で新たに実施する星空環境調査の指導者養成を兼ねた講座であった。熱心な受講者が多く、今後の継続調査に期待できるものである。当日は天候に恵まれず、実地調査の体験は出来なかった。今後、定期的に調査観察会を開く必要があるように感じた。			

実施日	7月15日	主催者	北上市立江釣子小学校	推進員	川邊 弥生
		対象	小学4年生		
研修会		「未来の地球と私たちの暮らし」子供と始めるエコチャレンジ事前説明会			
テーマ		地球温暖化について			
内容(推進員より)		「地球温暖化の最新情報 未来の地球と私たちの暮らし」IPCC子供用パワーポイントで説明①2100年未来の天気予報 ②2100年未来の気象情報 ③世界の平均気温 ④二酸化炭素の性質 ⑤温暖化の影響とは ⑥私たちができること ⑦岩手県の温暖化対策8つのCO ₂ ダイエット ⑧ハチドリのひとしずく ⑨ごみ減量の3Rについてはレジ袋の削減、マイ箸・マイバッグや風呂敷の活用など説明「地球温暖化の最新情報 未来の地球と私たちの暮らし」IPCC子供用パワーポイントで説明①2100年未来の天気予報 ②2100年未来の気象情報 ③世界の平均気温 ④二酸化炭素の性質 ⑤温暖化の影響とは ⑥私たちができること ⑦岩手県の温暖化対策8つのCO ₂ ダイエット ⑧ハチドリのひとしずく ⑨ごみ減量の3Rについてはレジ袋の削減、マイ箸・マイバックや風呂敷の活用など説明			

実施日	7月19日	主催者	北上市生活環境部 環境課	推進員	川邊 弥生
		対象	北上市立黒沢尻東小学校4年生		
研修会		子供と始める暮らしのエコチャレンジの取り組み事前学習			
テーマ		地球温暖化について			
内容(推進員より)		北上市が実施しているエコチャレンジの事前説明をしました。IPCC・子供用のパワーポイントを活用して、子供たちが取り組みやすいような説明をしました。ペットボトルをリサイクルしたエコ風呂敷でボトルホルダーや帽子・ウエストポートなどを作って見せました。レジ袋の削減では、岩手県民がレジ袋をやめると原油換算でプール8.9個分の削減になることなど説明をしました。小6の女子が空き缶自動分別機の特許を取ったこと等、自由研究の参考例を話しました。クイズではみんなが元気良く答えてくれました。最後にハチドリのひとつを紹介しました。			

実施日	7月22日	主催者	岩手県環境生活部 環境生活企画室	推進員	小沢 宗
		対象	企業の環境担当者		
研修会		平成28年度エコスタッフ養成セミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のポイント			
内容(推進員より)		・私自身が企業の省エネ担当者として苦労した点を表現すること。・専門用語をできるだけ平易な言葉に置き換えること。・製造業の活動事例となつてしまい、運輸、営業職への参考となったかは不明			

実施日	7月23日	主催者	岩手県企業局	推進員	高橋 功
		対象	一般		
研修会		平成28年度岩手県企業局施設見学会			
テーマ		環境・エネルギー			
内容(推進員より)		・「わくわくエネルギー教室」というタイトルで、参加してくださった方々に手づくりの手回し発電機を回してもらい、クイズを交えながら水力発電をはじめとした再生可能エネルギー発電について、それぞれの強みや工夫が必要などところについて理解を深めていただくとともに、ダンボールで作った我が家の冷蔵庫？？なども使いながら、楽しく省エネについて考えていただきました。・これから活躍する冷蔵庫のお話では、模型を使ったことで楽しみながら省エネについて考えていただけたと思います。また、エコな遊びとして、ススキで作った輪ゴム鉄砲で的を射ってもらい、遊んだ後は持ち帰っていただきました。			

実施日	7月23日	主催者	岩手県企業局	推進員	紺野 透
		対象	一般		
研修会		平成28年度岩手県企業局施設見学会			
テーマ		環境・エネルギー及び発電キットを用いた説明			
内容(推進員より)		・最新の地球温暖化事情解説・水資源について・非電化工房について・事前に参加者の年齢構成(ほとんど60～70代)をいただいていたので内容作成の参考になりました。「もったいない」意識に訴えかけつつ、最新の事情とできることを訴求することができたと考えます。・年齢層に関わらず、「他の人はどう取り組んでいるのだろう?」というところは興味がお有りのようで、今後他県、他国の取り組み状況をもっと情報として取り込み、提供することができればと考えます。			

実施日	7月25日	主催者	盛岡市環境部環境企画課	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般		
	研修会	盛岡市環境学習講座「盛岡の夏の夜空を観察しよう」			
	テーマ	大気環境問題・光害についての学習及び星の観察			
	内容(推進員より)	盛岡市周辺地域で見られる星空環境の説明。光害、及びエネルギー消費についての説明。地球温暖化の基礎的メカニズムと地域環境の関係性の解説。星空環境の実測調査。市民向けの環境講座として毎年実施しているものであり、連続して参加している方も見受けられた。年少者も多く座学で飽きさせないように、光害啓発の動画やスライドを多用した。曇りがちであり星空の観察体験は十分とは言えなかったが、概ね好評であった。			

実施日	7月25日	主催者	岩泉町保健福祉課	推進員	鳥山 和夫
		対象	中沢小学校児童と保護者・教師		
研修会		Kids' ISO14000プログラム実施に係る説明			
テーマ		Kids' ISO14000プログラム導入授業			
内容(推進員より)		町環境施策の一環としてのKids' ISO14000プログラム導入に際し、同プログラム入門編の実施に向けて、なぜキッズISOを勉強するのかを地球温暖化防止の観点から丁寧に授業を実施した。今回は修了式当日で、父兄も参加しての「親子学習」として中身の濃い授業となった。実際のスタートは夏休み明けからなので、その時に実際の記入の仕方を説明するので、今回はIPCCの資料も使いながら温暖化について丁寧に説明し、父兄の協力も直接お願いすることができた。			

実施日	8月7日	主催者	生活クラブ生協 飯豊地区	推進員	川邊 弥生
		対象	生活クラブ親子		
研修会		夏休み 親子で作ろう工作教室			
テーマ		エコキャンドルづくりを通して親子で環境の事を考える			
内容(推進員より)		廃油を活用したエコキャンドル作りは、家庭の廃棄物を再利用して有効活用します。家庭から出る天ぷら油等は川に流すと環境汚染の原因や、排水管の汚染原因となるため、適正な処理方法の説明をしました。エコキャンドル作りに使用する油は保育園の廃油を活用し、容器はガラス容器を再利用します。ゴミ減量の3R・リデュース・リユース・リサイクルについても説明。牛乳パックの夢あかりスタンドの作り方の紹介。レジ袋削減やエコ風呂敷の活用方法など説明。			

実施日	8月9日	主催者	男の楽しい料理教室No.1	推進員	小田 拓美
		対象	会員		
研修会		男の楽しい料理教室No.1			
テーマ		昔の生活と今の生活			
内容(推進員より)		・昔の生活には現代のエコがいっぱい。・今の暮らしで活かせる昔の知恵・生活の見直しで「お金」や「健康」、「精神」に効果を感じてほしい。			

実施日	8月21日	主催者	本宮地域協働協議会	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般		
研修会		本宮ゆいっこまつり			
テーマ		地球温暖化・エネルギー問題・星空環境・光害などを知る			
内容(推進員より)		盛岡市周辺地域で見られる星空環境の説明。光害、及びエネルギー消費について説明。発電の仕組みやエネルギー変換に関する説明。太陽のエネルギー放射に関する説明。			

実施日	8月21日	主催者	地球っ子広場ピースらんど	推進員	川邊 弥生
		対象	一般		
研修会		EM石鹸を作ろう！			
テーマ		エコ石鹸づくり			
内容(推進員より)		廃油の活用でEM石けん作り。合成洗剤と石けんの違いを説明。生態系への影響はめだか・カイワレ大根・ミミズの比較実験結果を写真で紹介。石けんは生態系への悪影響は見られない。手肌の荒れもないことから子供からお年寄りまで安心して使用できる。牛乳パックやハンガー・新聞紙など再利用できるものを活用してゴミの出ない手作り講習会になった。レジ袋の削減についての説明とエコ風呂敷の活用を実際に包んで見せて紹介した。			

研修会		奥州市環境学習事業			
テーマ		ごみ・リサイクル			
内容(推進員より)		・ごみが増えた背景・ごみが増えるとなぜ困る？・奥州市の現状・私たちにできる事(パネルを使って講話、ごみの発生抑制の大切さを伝えた)・ごみの分別体験 リサイクルの仕方(体験で学び家庭や学校での取り組みにつなげるきっかけ作りとした。)			

実施日	8月26日	主催者	エコライフクラブ山茶花の会	推進員	八重樫 千代子
		対象	エコライフクラブ山茶花の会 会員		
研修会		家庭でできるエコ対策			
テーマ		リサイクル			
内容(推進員より)		マイ箸入れ、新聞紙を利用したエコバッグづくり			

実施日	8月29日	主催者	八幡平市立平館小学校	推進員	吉田 偉峰
		対象	平館小学校4学年児童21名と関係者		
研修会		総合的な学習「地域の環境」実施			
テーマ		地域の環境と地球温暖化			
内容(推進員より)		地球温暖化の基礎的メカニズムと地域環境の関係性。見えないものを見る方法、見えないつながり。水生生物調査と地球温暖化、地域の環境の関連性 光害、及びエネルギー消費について。			

実施日	8月31日	主催者	奥州市生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	奥州市立前沢小学校		
研修会	奥州市環境学習事業				
テーマ	ごみ・リサイクル				
内容(推進員より)	・ごみ・リサイクルの現状と課題・奥州市の現状と今目指している事・分別体験「やってみようリサイクル！」・ごみ減量のアイデア募集！ 絵やカードで目からも分かるよう工夫し興味が持てるようにした。分別体験は、一人1個チャレンジできるよう準備し全員が体験できるようにした。				

実施日	9月2日	主催者	奥州市生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	胆沢愛宕小学校3年児童		
研修会	奥州市環境学習事業「ごみ・リサイクルに関する学習会」				
テーマ	ごみ・リサイクル				
内容(推進員より)	・ごみ・リサイクルの現状と課題・奥州市の現状と今目指している事・分別体験「やってみようリサイクル！」* 絵やカードで目からも分かるよう工夫し興味が持てるようにした。分別体験は、一人3個チャレンジできるよう準備し全員が体験できるようにした。				

実施日	9月5日	主催者	奥州市生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	稲瀬小学校5年児童		
研修会	奥州市環境学習事業「地球温暖化エネルギーとごみ・リサイクルに関する学習会」				
テーマ	地球温暖化・エネルギーについて				
内容(推進員より)	・地球温暖化の仕組み・今身近に起こっている事・暮らしとエネルギーの関わり・エネルギーのかばんで使ってエネルギーの多さを実感・僕らにできる事を考える				

実施日	9月5日	主催者	黒沢尻西地区交流センター	推進員	川邊 弥生
		対象	小学5年児童		
研修会	家庭教育学級5年生「環境問題」				
テーマ	廃油から石鹸づくり				
内容(推進員より)	給食センターの廃油を使用したEM石けん作りを各自牛乳パックで作製。天ぷら油を排水すると魚が住める川にするには浴槽132杯分が必要となり、EM石けんは、汚れが落ちやすく排水として流れても川など浄化するので環境に良い。微生物(EM)は食品加工・農業・畜産・などに活用されている。ゴミ減量に向けたマイバッグ・マイ箸・マイペットボトル・風呂敷包みなど実演。家庭から排水された水は川や海に流れ、海水を生活の水として大切に使用している人たちがいることを説明した。				

実施日	9月7日	主催者	一関市立猿沢小学校	推進員	川邊 弥生
		対象	小学4年生児童		
研修会	EM学習会(EM石鹸づくり)地球温暖化学習会				
テーマ	地球温暖化について				
内容(推進員より)	廃油を活用したEM石けん作りでは、天ぷら油を排水すると魚が住める川にするには浴槽132杯分が必要となる。合成洗剤と石けんの違いを写真等で説明。EM石けんは、汚れが落ちやすく排水として流れても川など浄化するので環境に良い。微生物(EM)は食品加工・農業・畜産・などに活用されている。ゴミ減量に向けたマイバッグ・マイ箸・マイペットボトル・風呂敷包みなど実演。プール清掃活動の取り組みビデオを紹介。				

実施日	9月14日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	杉枝 武雄
		対象	事業所エコスタッフ		
研修会	平成28年度エコスタッフ養成セミナー				
テーマ	事業所における省エネ活動のポイント				
内容(推進員より)	・企業における省エネ活動のポイント(講話)・グループ討議による省エネ対策検討内容についてのアドバイス・講評				

実施日	9月20日	主催者	遠野市立上郷小学校	推進員	坂下 洋子
		対象	小学4年、5年、6年児童 教師10名		
研修会	環境学習講演会				
テーマ	身近にできる温暖化対策				
内容(推進員より)	2年間のドイツ生活の中から、環境に関わる視点で捉えた映像・画像をベースに「地球温暖化」の現状とその問題に取り組むドイツの姿をお伝えした。併せて「生きる本質」を大切にするドイツの暮らしも伝えた。				

実施日	9月22日	主催者	岩手県立県北青少年の家	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般		
研修会	プラネタリウム鑑賞デー				
テーマ	星空環境・天体観察				
内容(推進員より)	地球温暖化の基礎的メカニズムと地域環境の関係性。光害、及びエネルギー消費について。太陽放射のエネルギーと地球環境への影響。太陽光発電、及び太陽観測(可視光、H α)のデモ展示。				

実施日	9月25日	主催者	ひまわりの会	推進員	川邊 弥生
		対象	町内会		
研修会	カフェド小山9月イベント「環境保全の話と風呂敷包講座」				
テーマ	自然との共生				
内容(推進員より)	環境問題は昔と比べて、ゴミ問題・大気汚染・水質・放射能・温暖化など多様になってきている。レジ袋の削減やゴミの減量などはマイ箸・マイバック・マイボトルなど出来るところから始めることが大切。割りばしの使用は年間257億膳で一般的な木造住宅が2万軒建つと言われている。エコ風呂敷講座では、風呂敷の歴史や活用方法など説明の後、実際に包み方を参加者と実演。はちどりのひとしずくの紹介。				

実施日	10月12日	主催者	ひらいずみ地球温暖化対策地域協議会	推進員	吉田 偉峰
		対象	ひらいずみ地球温暖化対策地域協議会会員		
研修会	エコドライブ講習会				
テーマ	地球温暖化・エコドライブ				
内容(推進員より)	地球温暖化の基礎的メカニズムと地域環境の関係性。地球温暖化対策におけるエコドライブの必要性和効果。エコドライブの基礎知識と運転技術。温暖化対策地域協議会の講演会であり、基礎知識よりも具体的な取り組み方法や運転技術を中心にお伝えした。信号待ちアイドリングストップの危険性などにも触れ、エコドライブに取り組む上でのリスクについても正しく理解していただけた。燃費向上の伸びしろを認識した受講者も見受けられた。				

実施日	10月15日	主催者	金ヶ崎町生活環境課	推進員	八重樫 千代子
		対象	町民		
研修会	生活環境フェア				
テーマ	風呂敷を使った包み方教室				
内容(推進員より)	風呂敷を使った包み方教室でいろんな包み方を並べて置いて好きなものの包み方を説明。興味のある方は見本を手にと各自体験してみた。スタンプラリーと組み合わせたので大勢の方がブースを訪れ体験していった。参加者との会話も楽しかった。紙袋はごみになるが、風呂敷何度も使えてごみ減量につながるのでぜひ使うようにと話した。				

実施日	10月16日	主催者	江釣子地区交流センター	推進員	川邊 弥生
		対象	小学生と交流センター職員		
研修会	少年少女わんぱく学園				
テーマ	リサイクル				
内容(推進員より)	ゴミ減量の3R・リデュース・リユース・リサイクルについて説明。エコ風呂敷の紹介と小風呂敷で簡単な包み方を紹介しました。マイ箸持参の説明では、割りばしの消費量が257億膳や、中国の砂漠化にもつなげて話しました。リサイクル工作では、牛乳パックを活用した小物入れとプラ版工作では地域のキャラクター「えぶりん」のキーホルダー作りしました。リサイクル工作では、好きな布を選んで小物入れ作りをしました。両面テープやボンドで貼りつけていく作業は難しそうでしたが、時間内に完成させました。ペットボトルはP1のマークがあり、プラ版工作に使用できるプラはP6のマークになります、家庭ではお弁当の容器などにP6マークがついています。絵柄を写して、色を塗り、オーブントースターで数分焼くと出来上がりですが、焼いている様子を心配そうに覗き込んだり、焼き具合を確認して、出来上がりに満足していました。色々な形のプラ版アクセサリが出来て良かったです。				

実施日	10月25日	主催者	休暇村 陸中宮古	推進員	坂下 洋子
		対象	施設従業員		
研修会	環境問題研修				
テーマ	地球温暖化				
内容(推進員より)	温暖化の現状と影響。スイスの氷河が温暖化の影響で後退している現状を画像と動画で伝えかつ、ドイツの自然環境を守りながらかつ温暖化防止になる取り組みを紹介しながら、今の自分たちにできることを考えた。様々な情報が出る現代にあってエネルギー問題ひとつとっても考えが分かれる。その中で環境問題を考える時に柱のひとつに、生き物の原点である「水・空気・土」を守ることを据えることが大切であるという視点からもお伝えした。職場が国立公園の中にあることから、貴重な自然環境の中で営業させて頂いているという思いを大切にするために、定期的に環境を考える研修会を開催しているという担当の方の説明に感心した。講演後の会場から「ドイツと日本の環境の取り組みに違いがあるのはどのように考えますか」という質問を頂くことで、自分自身の体験理解が深まった。				

実施日	11月7日	主催者	花巻市市民生活部生活環境課	推進員	林 俊春
		対象	花巻市環境管理推進員		
研修会		環境管理推進員会議			
テーマ		地球温暖化の現状と職場での取り組み			
内容(推進員より)		地球温暖化のお話(パリ協定に学ぶ)と題して講演。パリ協定とはどのようなものかを解説し、温室効果ガスの増加が本当であるか、具体的に年代によるガス量を解説かつ経済大国の一人当たりのガス量を見える化し、日本人の一人当たりのガス量の評価をした。今後何に配慮し、生活や業務を行うと良いかを解説し、日本国民の意識調査アンケート(出所:オレンジページくらしの予報)から、「地球温暖化対策は国や政府、企業が取り組むことだと思うか、どちらかといえばそう思うか」に合計96%の回答があり、国や企業への期待がとて大きく、個人としては気候変動におおくの不安をかかえているが、国や企業の大きな力で何とかして欲しいとアンケート結果にでていることを伝える。新聞記事やIPCC5次報告書、地球温暖化対策計画(平成28年5月13日閣議決定)を参考とした。環境データ「出所:オレンジページくらしの予報」参考にし、論旨の組み立てに工夫をした。			

実施日	11月11日	主催者	岩手県環境生活部環境生活企画室	推進員	鳥山 和夫
		対象	企業のエコスタッフ担当者		
研修会		平成28年度エコスタッフ養成セミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のポイント			
内容(推進員より)		事業所における省エネ活動のポイントの講演。講座参加者は産廃及び建設業の資格審査のポイント獲得のため社命での参加であったが、受講により意識が高まった。eco活動の行き詰まりを打開するため、あまり話題に上らないプラスの環境側面を中心に講演した。			

実施日	11月12日	主催者	日詰15区いこいの家	推進員	八重樫 千代子
		対象	いこいの家入居者		
研修会		リサイクル工作 リースづくり			
テーマ		リサイクル			
内容(推進員より)		牛乳パックやダンボールを利用して正月用のリースづくりを行った。木の実や葉など自然のものを飾り付けそれぞれ皆違うものができた。買わなくてもあるものを利用していろいろおもしろいものができると感じてほしい。			

実施日	11月13日	主催者	八幡平市芸術文化協会	推進員	高橋 良和
		対象	芸術文化協会・一般市民		
研修会		文化講演会			
テーマ		身近にあるエコへの取り組み			
内容(推進員より)		主催者は、何気ない日常の中で実施できている事、もっと気を付けたい事、環境に配慮していると思っていても実はそうでもない事等を明示し、参加者が環境への配慮を今一度自覚できる講演会を希望。そのため普段の生活で見過ごしている事、また無意識にやっている環境行動に気付くことで、自分の行動をさらに深める事が環境活動を続ける近道であると話す。そして環境にやさしいこととは何かを考える場合、繰り返されるテレビの宣伝に惑わされることなく、その材料はどこから来ているか、使用後の処理のやり易さなど、使用とその前後の工程を含めた全体から見て、環境にやさしいかどうかを自分で判断する大切さを伝えた。また、私が実生活の中で気づいたものを提示し、環境にやさしい物は、実は人にも優しいことを伝えた。さらに身近な農産物から、自根きゅうり、トマトとホルモン剤、国産と国内産の区別、地産地消等の大切さの話もつけ加えた。最後に私の演奏を聴いてもらい、環境にやさしいとは何かの理解を、楽器の仕組み、音の出る仕組みを通じて深めてもらった。今回も研修依頼書では不足する情報を、担当者と直接やり取りを重ねる中で事前に知ること、主催者が希望する話の準備ができた。その結果、できるだけ皆さんの実情に即した話ができ、多くの質問を出してくれるなど、とても環境意識の高い皆さんでした。環境というと、何々してはいけませんなどと、堅苦しい思いがあるかもしれませんが、これを払拭することが、我々推進員の役目であり、今回はそれが出来たと思います。			

実施日	11月22日	主催者	一戸町立一戸南小学校	推進員	吉田 偉峰
		対象	小学生4・5・6年児童と関係者		
研修会		理科学習会			
テーマ		星空環境(光害)			
内容(推進員より)		宙の中の地球の場所と、地球から見る宇宙。地球や太陽、月、星々の見え方や動き方。地球温暖化の基礎的メカニズムと地域環境の関係性。地球と生命の関わりと、環境問題へのアプローチ。例年、午後の2時間を使い実施している理科研習会である。今年は5時間目に星空環境学習、6時間目に森林環境学習としたため、内容を吟味した。終始、宇宙シミュレーターを使って解説したが、例年以上に好評だった。次の授業へも自然な流れで入れたので、構成が良かったと思う。星空の学習、温暖化問題を押さえつつ、森林環境学習への流れを企画するのが大変だった。結果的に良いコンビネーション授業となり、今後の派遣の組み合わせとして有益なモデルになったと感じる。			

実施日	11月24日	主催者	紫波町手をつなぐ親の会	推進員	川邊 弥生
		対象	保護者		
研修会		地域交流事業			
テーマ		リサイクル			
内容(推進員より)		廃油キャンドル作りと風呂敷包の講座 紫波町手をつなぐ親の会 ごみ減量に向けたレジ袋の削減に風呂敷の活用、参加者全員持参した風呂敷で包み方を実践しました。廃油は家庭から持参したものを活用してエコキャンドル作りを実施。家庭から出る天ぷら等の廃油は川に流すと環境汚染の原因や、家庭の排水管も詰まるため、適正な処理方法の説明。容器は各自家庭からガラス容器など持参。エコキャンドルの材料は、ほとんどが家庭にあるもので作れます。			

実施日	11月25日	主催者	雫石町環境対策課	推進員	木村 廣子
		対象	高齢者男女15名		
研修会		平成28年度第5回町民環境講座			
テーマ		エコクッキングの心得			
内容(推進員より)		①エコクッキング調理実習をベースに省エネ生ごみの減量(食材を無駄なく使いきる) ②日常生活での心得や方法について ③環境王国いわて3Rや資料説明。限られた時間の中で男性も女性も和やかにフル活動していただき楽しくて良かった。ごみ問題について大変意識の高いグループであった。例えばセリの根や柿の皮はごみになってしまうものですが、根は植える、皮は漬物に使うということで受講者が持ち帰り、ほとんどごみは出なかった。そのことがとてもうれしかった。			

実施日	11月26日	主催者	滝沢市市民環境部 環境課	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般市民		
研修会		平成28年度滝沢市環境フォーラム			
テーマ		星空環境体験・昼間の天体観測			
内容(推進員より)		滝沢市周辺地域で見られる星空環境の説明。光害、及びエネルギー消費についての説明。太陽光発電の仕組みやエネルギー変換に関する説明。滝沢市環境フォーラムの会場で、星空環境についての周知活動を行った。太陽光発電を利用した太陽観測器材などを持ち込んだが、途中から曇ったため解説のみで対応した。			

実施日	11月28日	主催者	一関市立花泉小学校	推進員	川邊 弥生
		対象	小学5年生児童と職員		
研修会		総合的な学習の時間			
テーマ		地球温暖化防止			
内容(推進員より)		地球温暖化の最新情報 未来の地球と私たちの暮らしをパワーポイントで説明①2100年未来の天気予報 ②2100年未来の台風情報 ③世界の平均気温 ④二酸化炭素の性質 ⑤温暖化の影響 ⑥私たちができること ⑦岩手県の温暖化対策8つのCO ₂ ダイエツをクイズ形式で紹介 ⑧ハチドリの一としく ⑨エコ風呂敷の活用と実演。IPCC子供・リポートコミュニケーター用のパワーポイントを活用して温暖化の説明をしました。2100年未来の天気予報では子供たちが95歳になっているという設定なので、興味を持って聞いてくれました。レジ袋の削減では、小風呂敷で帽子やウエストポーチを作り、子供たちは楽しんでくれました。壊れた傘をリフォームしたエコバッグにも驚いてました。温暖化防ごう隊ノートを活用して、さらに学習を進めたいと意欲的でした。			

実施日	12月3日	主催者	盛岡市環境部環境企画課	推進員	若生 和江
		対象	一般		
研修会		環境学習講座「親子でエコクッキング」			
テーマ		節電・省エネについて工夫するエコクッキング			
内容(推進員より)		「親子でエコクッキング」・旬の食材を使った調理をしてみる・作る途中でできるエコの体験(皮も食べちゃお！鍋帽子で保温調理)・座学で学ぶ・フードマイレージ・買い物で減らせるCO ₂ ・旬とエネルギー・からだのはなし・ごみとリサイクル・エネルギーの話し・冬の食材、あったまる献立で家でも作りやすい内容を考えて・子供たちが調理に取り組みやすいよう1テーブルでは一つのメニューを ゆっくり作れるよう配慮した。・体験してから話を聞くと 暮らしの中で活かせることがよりわかる・親子での体験が、今後も「お家でも一緒に作ることを楽しむことにつながればうれしい。			

実施日	12月9日	主催者	八幡平市公衆衛生組合連合会	推進員	工藤 好博
		対象	八幡平市公衆衛生組合員と一般		
研修会		八幡平市公衆衛生組合勉強会			
テーマ		ゴミとリサイクルからエネルギーを考える			
内容(推進員より)		『ゴミとリサイクルからエネルギーを考える』と題して、パワーポイントを用いて、ゴミと地球温暖化について講演。＊ゴミ問題 ・八幡平市のゴミ排出量やリサイクル率の状況 ・家庭ゴミのことをわが家の調査実践例で紹介 ＊地球温暖化 ・気候システムや地球全体の熱収支 ・IPCCの資料等で説明＊追補 ・うちエコ診断 環境学習交流センター 岩大のエコリーダー養成プログラムを紹介。1. 振り返り;最新のパワーポイントで初の実演操作を経験し今後の活動の大きな収穫を得た。2. 受講者の反応;高齢者層で内容が若干高かったか反応が薄いと思われた。3. 工夫したこと;地球温暖化の前知識として大気や地球の熱エネルギー収支を加えたこと。			

実施日	12月14日	主催者	宮古市地球温暖化対策地域協議会	推進員	坂下 洋子
		対象	一般		
研修会		ごみ減量を考える会			
テーマ		ドイツのごみ処理について			
内容(推進員より)		・ドイツのゴミの分別・再利用・デポジット制などの現状、取り組みをお伝えしながら、宮古市のゴミ収集のあり方、今後の方法(再利用のあり方)などを考えるための足がかりとなるような話題提供。・継続的な取り組みにつながるためのヒントなど。・少人数だったので、講演の間に皆さんからの声を交えながらの流れで進化した。・参加人数は少なかったが、その分アットホームな雰囲気の中で情報交換ができたと思う。・他の地域の取り組みを参考にしながらも、それぞれの地域の環境条件に即した取り組みを作ることが大切だと思った。・ゴミ問題は様々な環境問題に関連する分野であり、市民が取り組む課題 としては重要課題であると感じている。それについても継続的な取り組みが大切であり、そのためにも、活動になう人たちのモチベーション が高めるための環境整備も大切だとあらためて感じた。			

実施日	12月16日	主催者	北上市公衆衛生組合連合会	推進員	川邊 弥生
		対象	北上市公衆衛生指導員		
研修会		平成28年度北上市公衆衛生組合連合会研修会			
テーマ		ごみ問題			
内容(推進員より)		ゴミ減量の3R・リデュース・リユース・リサイクルについて説明。ゴミ減量の初級編・中級編・上級編を説明。資源ごみであるプラ製品が増えている現状をお聞きし、削減につながるエコ風呂敷の紹介と小風呂敷で簡単な包み方を紹介しました。岩手県のゴミ速報値から北上市の実態を他の市町村と比較し現状を把握してもらい、ごみゼロのまちを目指している大木町の紹介とごみの分別や出し方のビデオを紹介し、先進地事例を見てもらいました。最後にハチドリのひとつくを紹介しました。北上市の公衆衛生組合の皆さんは、ゴミ減量に向けて様々な活動をしておられます。集積所での指導、不法投棄の見回り、清掃活動、そして岩手国体では、会場内の清掃など行って県外のお客様からも評価を頂いたそうです。研修会では、更なる減量に向けて3Rから5Rを詳しく説明しました。皆さん熱心にメモを取っていただきました。研修会後の懇親会でも色々質問がありました。			

実施日	12月16日	主催者	久慈市生活環境課	推進員	高橋 功
		対象	久慈広域住民		
研修会		消費者力アップ講習会			
テーマ		電力自由化について			
内容(推進員より)		2016年4月からはじまった、電力小売り全面自由化についての依頼であったことから、電力・ガス取引監視等委員会のホームページに記載されている「電力小売全面自由化に関する消費者向けのQ＆Aについて」を基に、理解を深めていただけるよう、手づくりの超特大本(模造紙一枚ほどの紙を一ページとして作ったもの)を使いながらお話しさせていただきました。手作りの作品を見ながら、電力小売全面自由化のしくみを知っていただき、「電力会社を変えるためにはスマートメーターへの取り換えが必要で、そのためには費用がかかる」といった嘘に騙されない賢い消費者になっていただけるよう工夫したことで、アンケートには、「大変参考になった」、「また、一年後に講習してほしい」の記載もあり、参考にさせていただけたと思います。			

実施日	12月18日	主催者	地球っ子広場ピースランド	川邊 弥生
		対象	一般	
研修会		羊毛フェルトでコースターをつくろう		
テーマ		リサイクル		
内容(推進員より)		羊毛フェルトは、ノアの方舟に乗った羊が、抜けた毛におしっこがついて、足でこすったり踏んだりして出来上がったのが始まりだそうです。おしっこはアルカリ性で、作品を作る際にも弱アルカリ性の石けんを使います。羊毛コースター作りでは最初に本物の羊の毛を見せて手作りの良さを説明。家庭にあるトレイや石けん、エアパッキンなど再利用して作るの家庭でも簡単に出来ることを話しました。こする・もむ・たたくなど色々な方法でフェルト化したり、ニードル針を使ってアクセントを盛り込む方法を紹介しました。		

実施日	12月23日	主催者	NPO法人ゆう・もあ・ねっと	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般		
研修会			NPO法人ゆう・もあ・ねっと		
テーマ			星空環境・天体観察		
内容(推進員より)			地域の星空環境と地域のエネルギー消費。望遠鏡の仕組みと、光害による影響。材料の節約や、古新聞を使ったデコレーションによるしたエコクラフト。地域の子供達を対象とした冬休みの工作会に参加し、手作り望遠鏡工作の指導を行った。クリスマス直前であった為、ラッピング材料に英字新聞等も用意した。限られた材料、スペースで各自創意工夫して、個性的な作品が出来上がり好評であった。		

実施日	12月27日	主催者	地球温暖化防止を促す会	推進員	岸本 敬子
		対象	会員		
研修会			地球温暖化に対する女性としてのミッション		
テーマ			温暖化の緊迫した実情を知る		
内容(推進員より)			・25年度版スマートライフおすすめBOOK・エコドライブ10のススメ・1年からフォーエバーの心がけ北上の主婦層を代表して学び、家庭で取り組み地域社会で市民の常識(エコの工夫)となるところまで早急に取り組んでゆべきことを話した。北上市としての環境計画を推進する主婦層リーダーとして育てよう市とも打ち合わせていきたいと思っている。		

実施日	1月14日	主催者	NPO法人HAHATO, CO盛岡支部	推進員	川邊 弥生
		対象	HAHATO.CO会員		
研修会			あそびの広場 親子自由研究		
テーマ			リサイクル		
内容(推進員より)			冬休みの工作づくりを通して環境を考える。羊の毛は毛糸やホームスパンなど身近な衣服になります。フェルトの歴史は紀元前までにさかのぼり、ノアは大洪水が来るために大きな方舟をつくり、人間や動物たちをのせました。床に敷いていた羊の毛を何度も何度も踏みつけたことによってカーペットのようなフェルトが出来上がったと言われていて、羊毛コースター作りやストラップ作りを通して、手作りの良さや、物を大切にしたい気持ちを持ち続けて欲しい。小学生や園児、保護者などの参加でした。羊毛フェルトでコースターを作るのは初めての方ばかりで、最初は慣れるまで時間がかかりましたが、親子で楽しそうに作製していました。コースターは丸の型に羊毛を重ねて大きさを決め、中性洗剤のお湯を浸し、こすりながらフェルト化して完成させます。一人で何枚も作ったり、お友達にもあげたいと楽しそうに作っていました。最後にフェルト玉を作りストラップを付けてキーホルダーに仕上げました。家にある物を活用して、材料準備をしたのが良かった。		

実施日	1月23日	主催者	くちない美しい里山づくり協議会	推進員	佐藤 哲朗
		対象	山林所有者住民・市民		
研修会			自力林業研修会		
テーマ			自力林業で地球温暖化対策		
内容(推進員より)			・時間が押して最後の方は少し端折ったが、それでも自分の話で1時間半以上を使った。本気で事業参画する人を対象にする場合は、最低2時間は十分必要と思われる。・概ね「自力」や「道付け」に関心ある山林所有者が出席されたようで、「森林多面的機能発揮交付金」の参加・脱退の経験者から質問もあったが、この「自力の道づくり林業」の実現には半信半疑の状態で終わったような感があり、力不足であった。・「自力の道づくり林業」チーム設立を問い掛けたが、その成果の可否を今後注目したい。		

実施日	1月25日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	高橋 良和
		対象	事業所エコスタッフ		
研修会			平成28年度エコスタッフ養成セミナー		
テーマ			県内事業所における省エネ活動のポイント		
内容(推進員より)			県庁担当者が、私の勤務先に出向き、当日の打ち合わせを、細部にわたり話し合う。このことで、目的への準備が出来、そのため、必要な内容の話が出来た。また、参加者も熱心に聞いてくれて、こちらからの問いかけにも、答えてもらった。		

実施日	1月28日	主催者	平 お茶っこの会	推進員	若生 和江
		対象	地域の女性団体		
研修会			「お茶っこエコ講座」		
テーマ			省エネとエコクッキング		
内容(推進員より)			・前半は木の皮のストラップづくり(地元の先生)を体験したり、気軽に参加してみたい内容となるよう工夫した。・レシピは紹介のみにせず、一部一緒に作ってみる体験を組み入れる事で、家でもやってみようという声がかかれた。・普段の暮らしの中でできる事が沢山あり、若い世代に伝えたいものが沢山ある事を参加者とともに感じることができた。・高齢者が多くなり、何かしら集まったり語り合ったりして互いにコミュニケーションを深めたりすることの重要性が地域では求められている。今回は地域の交流×エコの組み合わせの実践となった。・いろいろな年代につながる機会、伝える機会をどう作っていくかが重要に思う。		

実施日	2月10日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	高橋 良和
		対象	企業の環境関連従事者		
研修会		環境マネジメントスキルアップセミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のグループ討議			
内容(推進員より)		このスキルアップセミナー参加者は、企業における環境活動者であり、環境意識も高く、さらに学ぼうとする意欲もあり、とても熱心に討議に参加していた。また、課題提供企業は、エコアクション21を2009年に取得され、現在までその取り組みを継続する企業で、発表内容も段階ごとのポイントも入れ、とても解りやすくお聞きしました。特に本業と環境のつながりを示してくれた、“不良率の低減こそが、エコにつながる”とエコを本業から離し別扱いせず取り組んだことは、非常に説得力がありました。			

実施日	2月10日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	三沢 亮一
		対象	企業の環境関連従事者		
研修会		環境マネジメントスキルアップセミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のグループ討議			
内容(推進員より)		・参加者同士による自社事例の積極的な説明や質疑があり、それを通じて互いの理解が深まったと思う。・参加者からは省エネ活動の行き詰まりと言った発言もあったが、活動推進者の悩み解消の為にも、この様なセミナーへの参加、多くの社員の巻き込み等、「多くの目を見て、アイデアを積み上げる」方法を取り入れて欲しい。・企業の本来業務を計画通り完了させ、「やり直しをしないことが最大の省エネ」とアピールし、発想の転換を促す様に努めた。			

実施日	2月10日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	鳥山 和夫
		対象	企業の環境関連従事者		
研修会		環境マネジメントスキルアップセミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のグループ討議			
内容(推進員より)		環境担当者が抱くなやみはいつも同じもの。悪いものを減らすというのは限界があり、良いものを増やすという観点で進めたい。			

実施日	2月10日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	紺野 透
		対象	企業の環境関連従事者		
研修会		環境マネジメントスキルアップセミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のグループ討議			
内容(推進員より)		様々な業種の様々な立場の方の意見を聞く事ができて自分自身の勉強にもなりました。ある程度取組みをしている事業所ができる事を更に掘り下げる活動の模索が必要かと。			

実施日	2月11日	主催者	一般社団法人大船渡市観光物産協会	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般		
研修会		基石海岸星空観察会winter			
テーマ		基石海岸で観察できる冬の星空や星座について			
内容(推進員より)		復興途上の気仙地域で、天体観察を通した星空環境の現状把握から地域のエネルギー消費の実態を感じて頂いた。生憎の曇天ではあったが、市街地の光害が顕著に見られ、参加者は街明かりの影響に驚いた様子であった。今後も継続的に観測し、星空環境に配慮した地域づくりを支援したい。			

実施日	2月11日	主催者	奥州遊学館	推進員	吉田 偉峰
		対象	小学生と保護者		
研修会		平成28年度雪の不思議フェスティバル「サイエンスカフェ」			
テーマ		地球温暖化・星空環境			
内容(推進員より)		ちびっこサイエンスカフェの講演で、年少者の参加も見込まれたことから温暖化、雪、星空の3テーマに分けてお話した。各テーマの関連性を段階的に説明し、温暖化の影響が多岐に渡ることを理解して頂いた。子供達や保護者の反応も良く、非常に好評であった。			

実施日	2月19日	主催者	地球温暖化を探る会	推進員	岸本 敬子
		対象	主婦		
研修会		地球温暖化に対する女性としてのミッション			
テーマ		タンスに眠っている物を生かして輝くセンスUP講座			
内容(推進員より)		環境省のクールチョイスパンフレットを使用。未来の地域の安らかな環境造成のため「賢い選択」を足元からできる事、女性としての役割を中長期的目標も考察しつつ進捗的役割を果たす仲間づくりも提案しました。			

実施日	2月25日	主催者	カシオペア環境フェスティバル	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般		
研修会		カシオペア環境フェスティバル			
テーマ		フェスティバルを通じて、楽しみながら身近な環境問題について考える			
内容(推進員より)		県北二戸地域の環境フェスティバルでの講演で、小学校低学年と高学年の2回に分け、温暖化、雪、星空の3テーマについてお話した。各テーマの関連性を説明し、温暖化の影響が多岐に渡ることを理解して頂いた。子供達や保護者の反応も良く、非常に好評であった。児童を対象としたイベントであり、温暖化について考え取組むきっかけを与えられるよう工夫した。先日の推進員派遣で使用した資料を基に、解説内容を整理した。短時間でも充実した講演会となった。			

実施日	3月4日	主催者	第5回サイエンス講座―戸星空講座	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般		
研修会		第5回サイエンス講座―戸星空講座			
テーマ		星空環境や天体観察について			
内容(推進員より)		毎年恒例の講座に、リサイクルキャンドル作りのワークショップを加えた内容とした。概ね好評であり、今後の継続実施を希望する声も多かった。参加者の顔ぶれが毎回異なるため、内容に継続発展性を持たせつつ、各回がそれぞれ完結するように構成を検討したい。			

実施日	3月12日	主催者	石と賢治のミュージアム	推進員	川邊 弥生
		対象	一般		
研修会		ちぢみっこでアクセサリーを作ろう！			
テーマ		リサイクル			
内容(推進員より)		プラスチック版に花や動物の絵を書き写して、色を塗りオーブンで約1分程焼くと、小さく縮みます。4分の1の大きさになりますが、キーホルダーやブローチ台を付けて完成させます。縮んでいく様子や、焼き上がりの熱うちに平らな台に挟んで押す作業等、楽しそうに体験していました。親子の参加が多く、協力し合いながら作品を作成していました。プレゼント用にたくさん作っているお子さんもいました。			

実施日	3月19日	主催者	岩手の＜本・もの・人・まち＞会議	推進員	工藤 好博
		対象	会員		
研修会		地球温暖化、災害、防災			
テーマ		地球温暖化と災害、防災について			
内容(推進員より)		1初めて環境と防災(気候変動と水災害を主に)講演を行ったが、地球温暖化の影響の大きさを感じることができた。2時間が少なく紹介事例が多かったのであまり受講者に理解されたとは思われない。3この会が今後継続して活動するためのスタートラインを提示することとなったと思った。4十分な打ち合わせや資料作成時間を必要とされる依頼であったと思われる。			

実施日	3月25日	主催者	ひらいずみ地球温暖化対策地域協議会環境講演	推進員	高橋 功
		対象	平泉地球温暖化対策地域協議会会員並びに一般		
研修会		ひらいずみ地球温暖化対策地域協議会環境講演会			
テーマ		家電と地球温暖化と電力自由化			
内容(推進員より)		「窓の省エネ対策」をはじめ、「停電に備えバーベキューをしながらおいしくご飯を炊いてみませんか」や、「電力小売全面自由化」についての質問も多く出され、理解を深めていただけたと思います。			

●いわて森のゼミナール推進事業

15

児童・生徒をはじめ広く県民を対象に、森林・林業に対する理解を深めていただく機会を提供することを目的に、「森林学習会」等を開催。

- 森林学習会 -

No.1	実施日	6月15日	実施校	奥州市立黒石小学校	講師	菅原 民子／佐藤 勤
			対象	5年生 8名		
内容			自然観察、木工体験			

No.2	実施日	6月17日	実施校	宮古市立崎山小学校	講師	齋藤 眞琴／平塚 喬／ 岩間 良明
			対象	2年生 34名		
内容			自然観察			

No.3	実施日	6月21日	実施校	奥州市立伊手小学校	講師	阿部 永宏／高橋 扶和
			対象	5年生 11名		
内容			自然観察			

No.4	実施日	6月24日	実施校	北上市立口内小学校	講師	小沢 宗／伊藤 富美子
			対象	1年生 10名		
内容			自然観察			

No.5	実施日	7月1日	実施校	山田町立荒川小学校	講師	齋藤 眞琴
			対象	2～6年生 26名		
内容			自然観察			

No.6	実施日	7月8日	実施校	大船渡市立越喜来小学校	講師	千田 永久世
			対象	4年生 12名		
内容			森林散策			

No.7	実施日	9月9日	実施校	奥州市立胆沢愛宕小学校	講師	菅原 民子／高橋 扶和
			対象	5年生 7名		
内容			自然観察			

No.8	実施日	9月15日	実施校	岩手町立水堀小学校	講師	戸澤 武美
			対象	1年生 9名		
内容			自然観察			

No.9	実施日	9月20日	実施校	盛岡市立羽場小学校	講師	川村 晃寛／川村 冬子
			対象	2年生 35名		
内容			動植物の観察			

No.10	実施日	9月23日	実施校	奥州市立大田代小学校	講師	阿部 永宏／菅原 民子 ／伊藤 富美子
			対象	全校生徒 18名		
内容			樹木観察、クラフト			

No.11	実施日	9月29日	実施校	盛岡市立玉山小学校	講師	工藤 一史／泉 桂子／ 浜津 ミサノ
			対象	1～4年生 21名		
内容			樹木観察、ネイチャーゲーム			

No.12	実施日	9月30日	実施校	金ヶ崎町立西小学校	講師	菅原 民子／佐藤 勤／ 小沢 宗／伊藤 富美子
			対象	1～3年生 38名		
内容			樹木観察			

No.13	実施日	10月3日	実施校	盛岡市立東松園小学校	講師	田村 正武／泉 桂子／ 佐藤 佐和子／浜津 ミサノ
			対象	2年生 50名		
内容			樹木観察、ネイチャーゲーム			

No.14	実施日	10月5日	実施校	遠野市立達曽部小学校	講師	北田 正憲
			対象	全校生徒 40名		
内容			動植物観察、クラフト			

No.15	実施日	10月14日	実施校	久慈市立夏井小学校	講師	中野 雅幸／小原 良樹
			対象	1～4年生 13名		
内容			森林観察、クラフト			

No.16	実施日	10月21日	実施校	盛岡市立大慈寺小学校	講師	田村 正武／泉 桂子／ 工藤 一史／浜津 ミサノ
			対象	3年生 37名		
内容			樹木観察			

No.17	実施日	10月25日	実施校	一関市立花泉小学校	講師	千葉 裕
			対象	4年生 26名		
内容			座学、樹木観察			

No.18	実施日	10月26日	実施校	一関市立藤沢小学校	講師	千田 典文
			対象	5年生 35名		
内容			森林観察			

No.19	実施日	10月31日	実施校	洋野町立帯島小学校	講師	中野 雅幸／小原 良樹
			対象	4～6年生 28名		
内容			森林観察、クラフト			

No.20	実施日	11月2日	実施校	葛巻町立小屋瀬小学校	講師	川村 晃寛
			対象	全校生徒 21名		
内容			森林散策			

No.21	実施日	11月22日	実施校	一戸町立一戸南小学校	講師	菊池 芳仁
			対象	4～6年生 43名		
内容			座学、自然観察			

No.22	実施日	2月13日	実施校	雫石町立御明神小学校	講師	川村 晃寛
			対象	4年生 11名		
内容			座学、自然観察			

No.23	実施日	2月14日	実施校	久慈市立小久慈小学校	講師	中野 雅幸／小原 良樹
			対象	5年生 39名		
内容			樹木観察、自然体験			

－ 実践ゼミナール －

No.1	団体名	五日市里山を考える会
	開催地域	八幡平市
活動内容	森づくりの担い手育成・里山づくり・森の遊び場	

No.2	団体名	とっこの森
	開催地域	二戸市
活動内容	自然体験イベントの開催・森林の整備	

No.3	団体名	奥州・いわてNPOネット
	開催地域	八幡平市
活動内容	森づくりの担い手育成・里山づくり・森の遊び場	

－ 実践ゼミナール研修会 －

No.1	開催日	10月1日	開催場所	紫波町 野村胡堂・あらえびす記念館
			参加者	8名
内 容		・森林環境学習活動事例紹介、意見交換会 ・県民参加の森林づくり促進事業の現場視察		

No.2	開催日	1月14日	開催場所	盛岡市 アイーナ
			参加者	12名
内 容		・各団体活動発表 ・意見交換会		



特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて

〒020-0124 岩手県盛岡市厨川 5 丁目 8 番 6 号

TEL:019-681-1904 FAX:019-681-1906

環境学習交流センター

岩手県地球温暖化防止活動推進センター

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7-1 アイーナ 5F

TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753

E-mail:eco@aiina.jp(環境学習交流センター宛)

iccca@aiina.jp(岩手県地球温暖化防止活動推進センター宛)

